

マーケティングによる戦略策定を 行うための観光客動向等調査(令和4年度)

2023.3

目次

呉市来訪者調査【継続調査】

I 呉市来訪者調査概要

2

II 呉市来訪者調査結果

4

呉市観光におけるニーズ調査

III 呉市観光におけるニーズ調査設計・調査概要

24

IV 呉市観光におけるニーズ調査 インタビュー調査結果

30

V 呉市観光におけるニーズ調査 インターネット調査結果

38

VI まとめ

55

I 吳市来訪者調査概要

1. 調査概要

■ 調査目的

呉市の観光の現状に関する基礎的なデータを収集し、来訪者増加に向けての施策検討のための基礎資料とすることを目的とする。

■ 調査手法

専門調査員による聞き取り調査(ヒアリング調査)

■ 実施日程

春期 令和4年4月29日(金・祝)～5月1日(日)

夏期 令和4年7月30日(土)、31日(日)、8月6日(土)

秋期 令和4年10月1日(土)、8日(土)、9日(日)、29日(土)

冬期 令和5年1月28日(土)、29日(日)、2月4日(土)、19日(日)

■ 調査場所・回収数

	春期	夏期	秋期	冬期	計
呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)	106件	107件	110件	106件	429件
くらはし海の駅(桂浜温泉館)	112件	117件	110件	100件	439件
であいの館 蒲刈	109件	105件	105件	107件	426件
計	327件	329件	325件	313件	1,294件

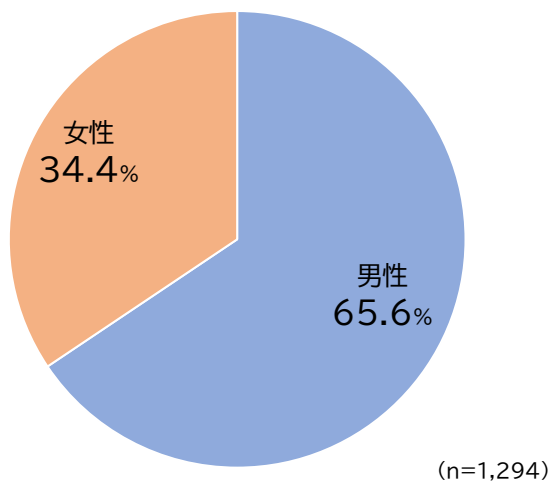
■ 本報告書の見方

- 各調査結果については、原則として、調査数[調査に回答した全体数]を基数(n)とした百分率(%)で表している。なお、回答比率は四捨五入している関係上、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- 2つ以上の選択肢を選択できる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- SAは単数回答、MAは複数回答、FAは自由回答を示す。
- 図中においては見やすさを考慮し、回答者がいない選択肢の数値(0.0%)は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している。

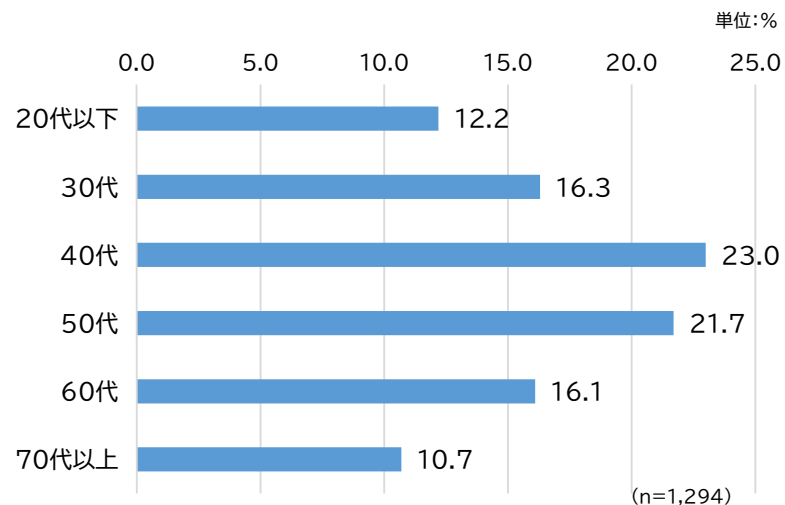
Ⅱ 吳市来訪者調査結果

1. 調査結果

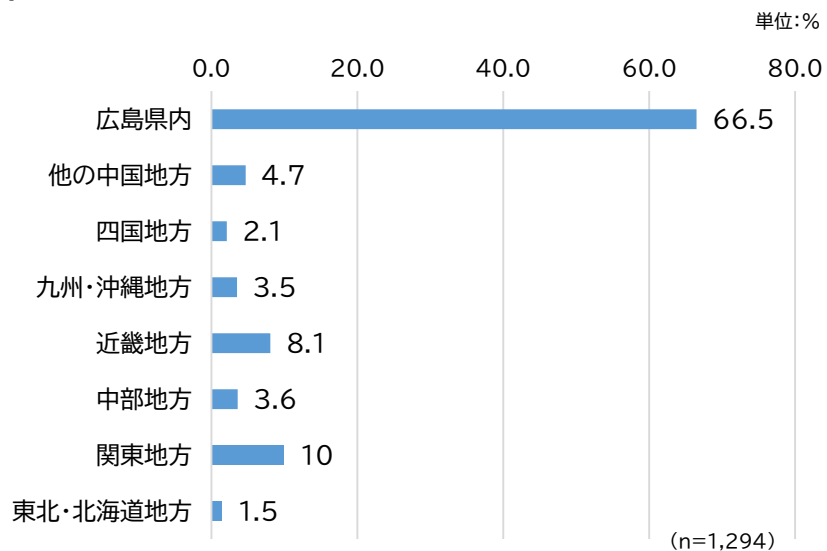
■ 性別(SA)



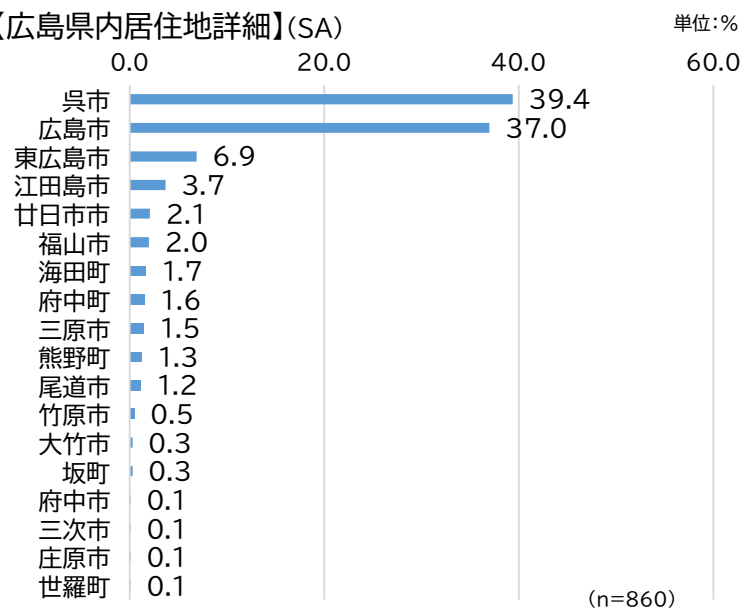
■ 年代(SA)



■ 居住地(SA)



【広島県内居住地詳細】(SA)



1.調査結果

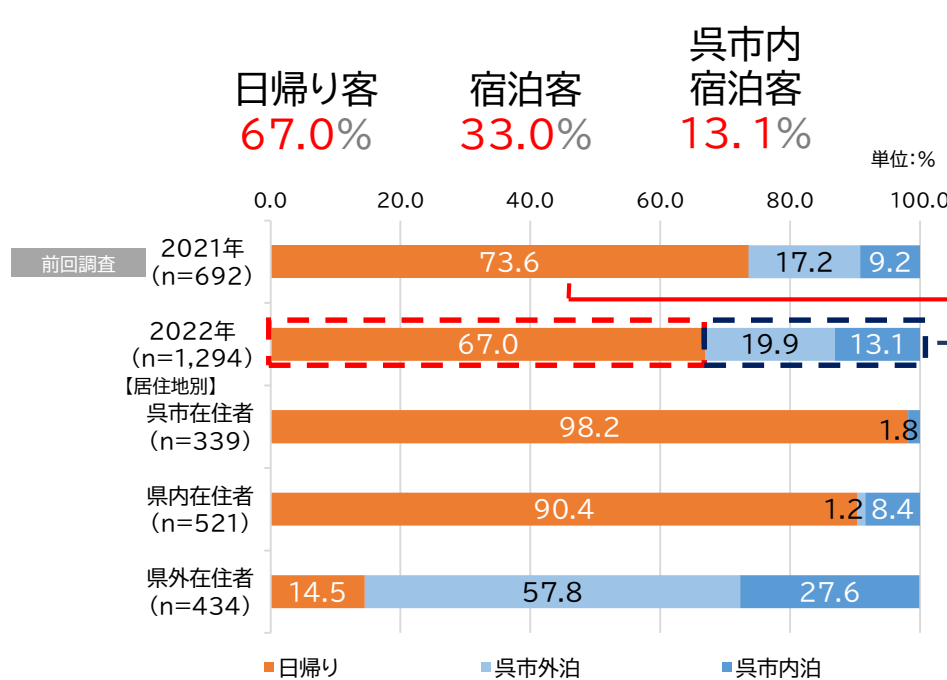
今回の旅行について

B1 旅行形態
滞在時間(日帰りのみ)、宿泊日数(宿泊のみ)

1 呉市の来訪実態(旅行形態、滞在時間、宿泊日数)

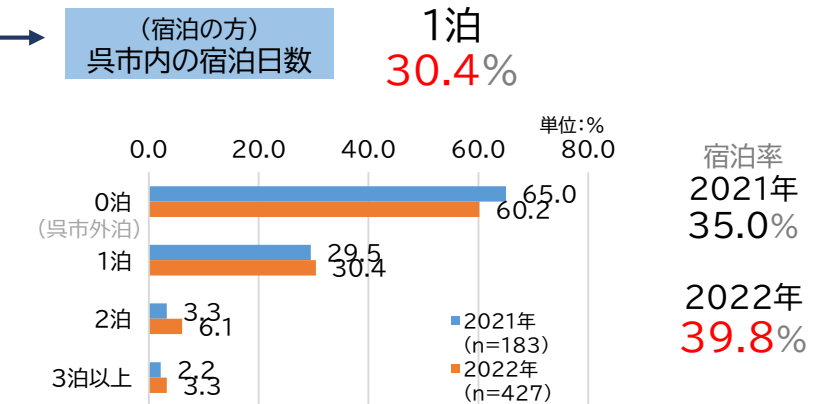
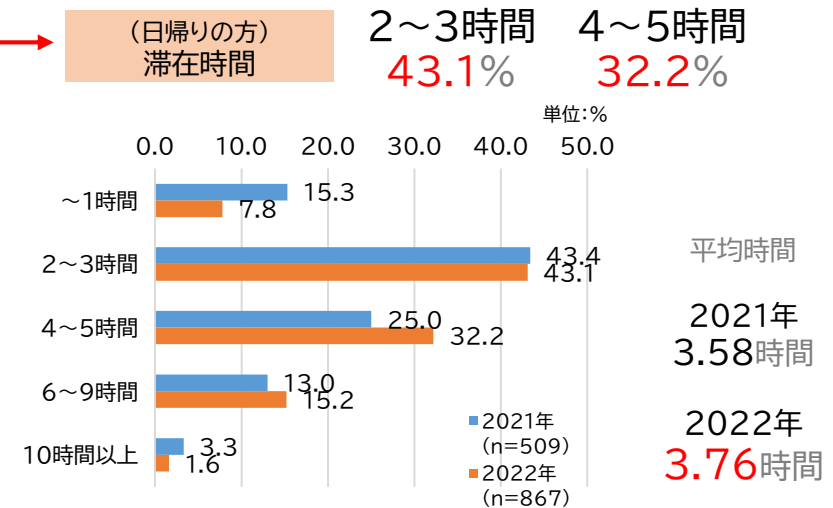
Point

- 呉市の来訪者は、日帰りが67.0%であり、滞在時間は2～3時間(43.1%)であった。宿泊は、33.0%であり、呉市内の宿泊は、13.1%であった。前年よりも呉市内の宿泊がやや増加。
- 大和ミュージアムでは約半数が市外宿泊者であり、宿泊の際に呉市外に流出している。



※呉市在住者の市内宿泊は自宅以外での宿泊のこと

大和ミュージアム	単位: %	デー タ 数	日 帰 り	外 泊	内 泊
呉市外 宿泊客 49.7%					
全体	1,294	67.0	19.9	13.1	
大和ミュージアム	429	32.6	49.7	17.7	
桂浜温泉館	439	88.8	2.1	9.1	
であいの館 蒲刈	426	79.1	8.2	12.7	



1.調査結果

今回の旅行について

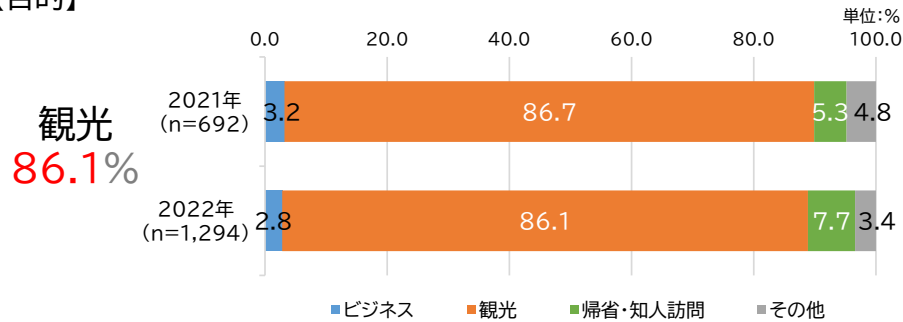
B2 旅行目的
B3 同行人数、同行者

2 呉市の来訪実態(目的、同行人数、同行者)

Point

- 呉市の来訪目的はほとんどが「観光」。居住地別では、広島県(呉市以外)で「帰省・知人訪問」、広島県以外で「ビジネス」が他の地域よりも高い。
- 「2人」で訪れる方が多く、「家族」で訪れている。地点別にみると、大和ミュージアムでは「1人」が他の地点より高い。

【目的】

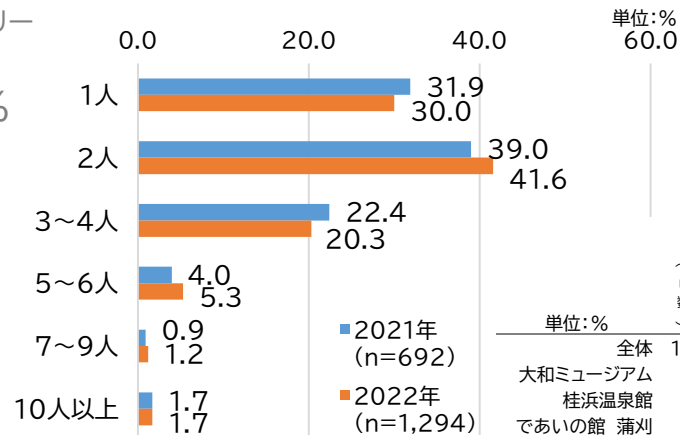


単位: %	（データ数）	ビジネス	観光	知人帰省・訪問	その他
【居住地別】	全体 1,294	2.8	86.1	7.7	3.4
	呉市 339	0.9	89.4	3.8	5.9
	広島県(呉市以外) 521	1.2	84.8	10.9	3.1
	広島県以外 434	6.2	85.0	6.9	1.8
【調査地点別】	大和ミュージアム 429	6.1	89.5	2.1	2.3
	桂浜温泉館 439	0.9	88.4	7.7	3.0
	であいの館 蒲刈 426	1.4	80.3	13.4	4.9

【同行人数】

最多カテゴリー

2人
41.6%



大和ミュージアム

1人
42.7%

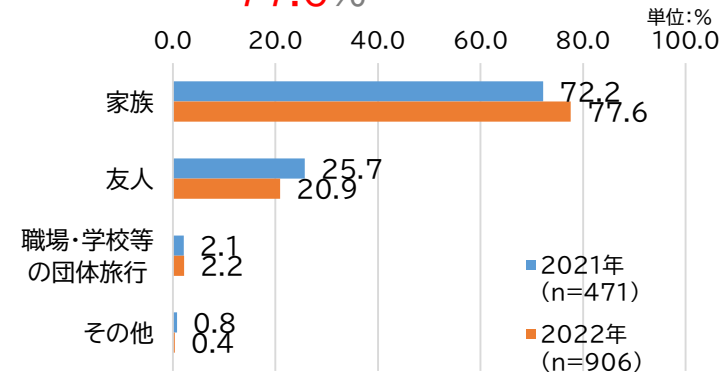
単位: %	（データ数）	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人以上
全体	1,294	30.0	41.6	20.3	5.3	1.2	1.7		
大和ミュージアム	429	42.7	36.4	14.2	2.6	0.5	3.7		
桂浜温泉館	439	31.9	37.4	22.8	5.5	2.1	0.5		
であいの館 蒲刈	426	15.3	51.2	23.9	7.7	0.9	0.9		

【同行者】

最多カテゴリー

家族

77.6%



1.調査結果

今回の旅行について

B4 呉市観光経験

3

呉市来訪実態(観光経験)

Point

- 呉市の訪問回数では、5回以上が多く(60.8%)、リピーターは78.3%。
- 県外在住者では半数以上が初回訪問者となっている。
- 桂浜温泉館とであいの館 蒲刈ではリピーターが9割以上、5回目以上が8割前後と高い。

【呉市観光経験】

リピーター
78.3%

初回訪問者
21.6%

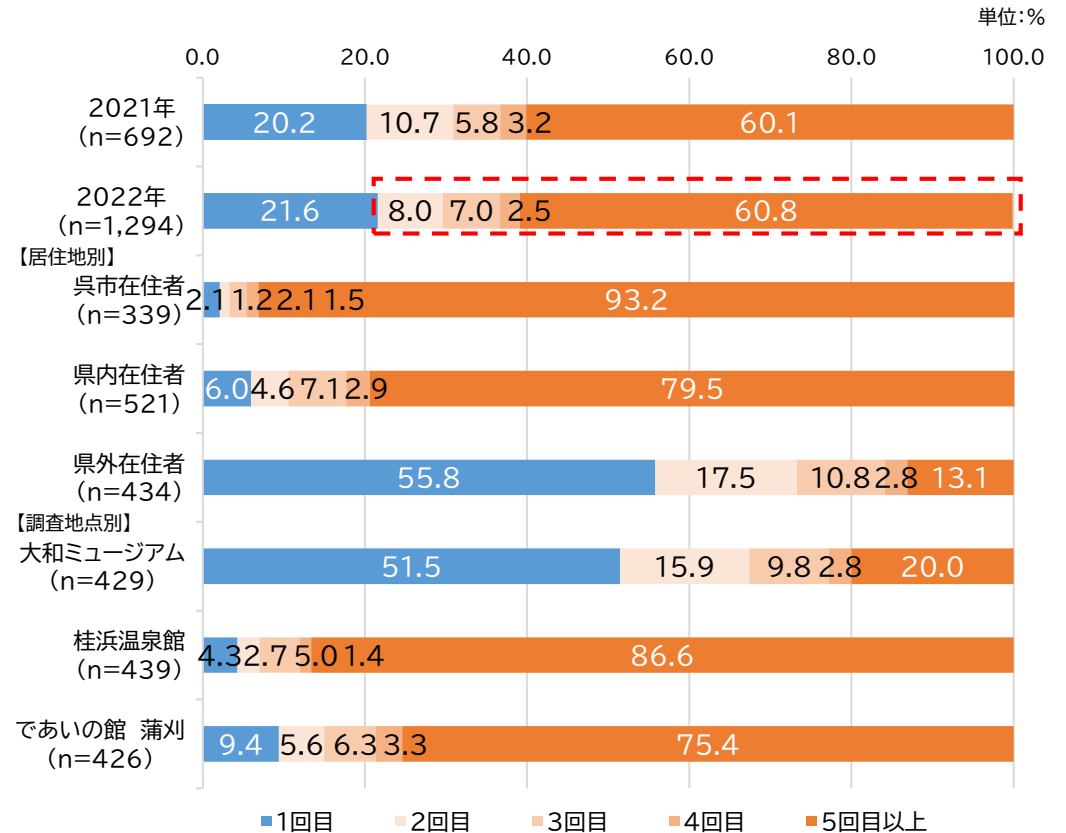
最多カテゴリー
5回目以上
60.8%

■調査地点別

大和ミュージアム
初回訪問者
51.5%

桂浜温泉館
リピーター
95.7%

であいの館 蒲刈
リピーター
90.6%



1.調査結果

呉市の滞在について

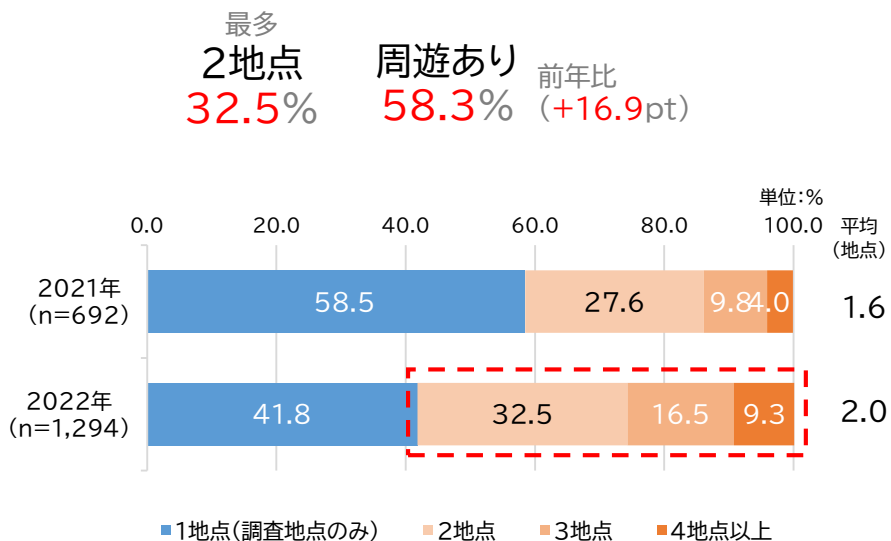
C1 呉市滞在中の訪問地

1 呉市滞在中の訪問地

Point

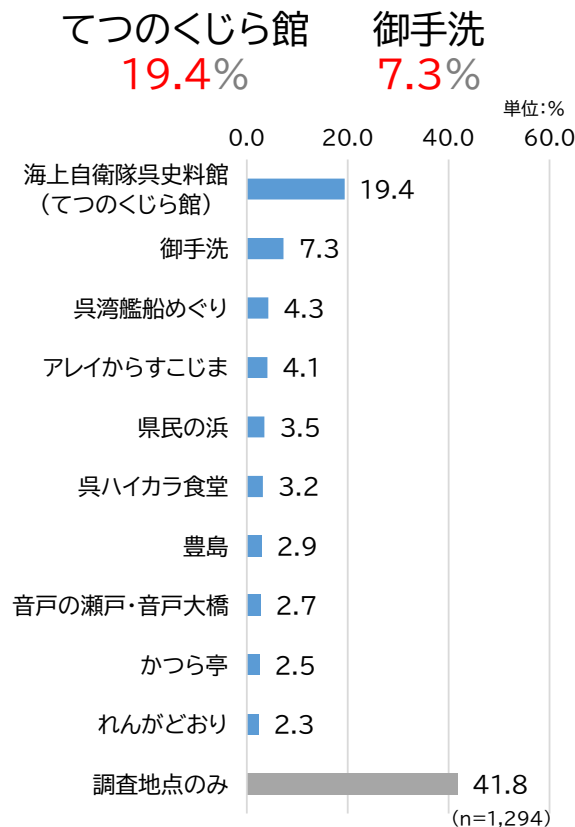
- 呉市来訪者の周遊数は2地点が最多(32.5%)。前年より周遊あり(2地点以上)が16.9ポイント増加している。
- 訪問地では「てつのくじら館」、「御手洗」が上位。

【呉市内訪問箇所数】

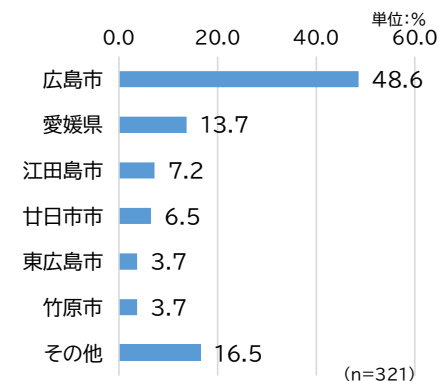


大和ミュージアム	単位:%	(データ数)	地点		前年
			平均数	平均数	
全体		1,294	2.0	2.0	1.6
大和ミュージアム		429	2.6	2.0	2.0
桂浜温泉館		439	1.3	1.1	1.1
であいの館 蒲刈		426	2.0	1.7	1.7

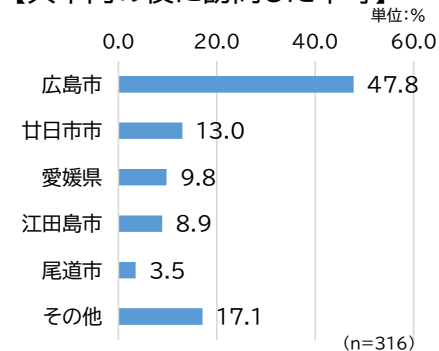
【呉市内訪問地(調査地点除く)上位10位】



【呉市内の前に訪問した市町】



【呉市内の後に訪問した市町】



1.調査結果

C2 交通手段

呉市の滞在について

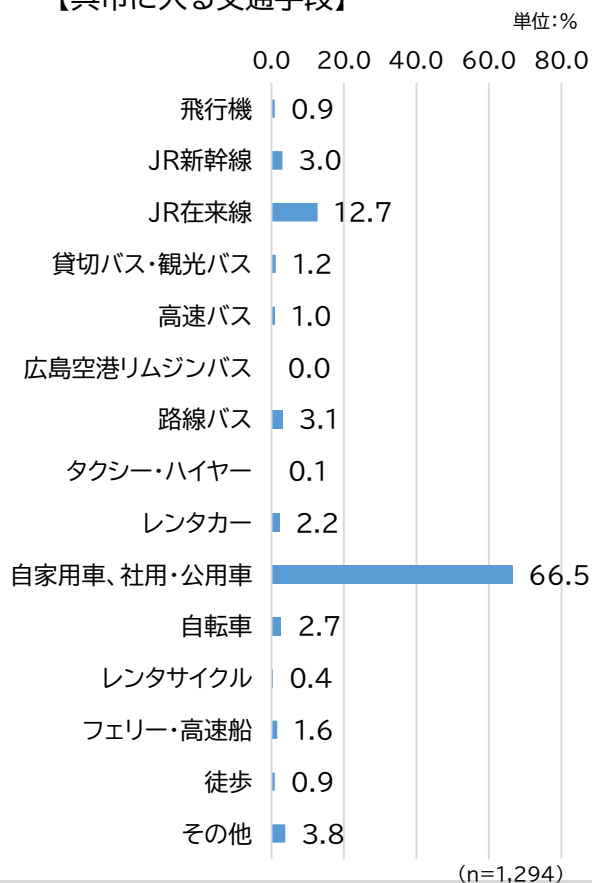
2

呉市滞在中の交通手段

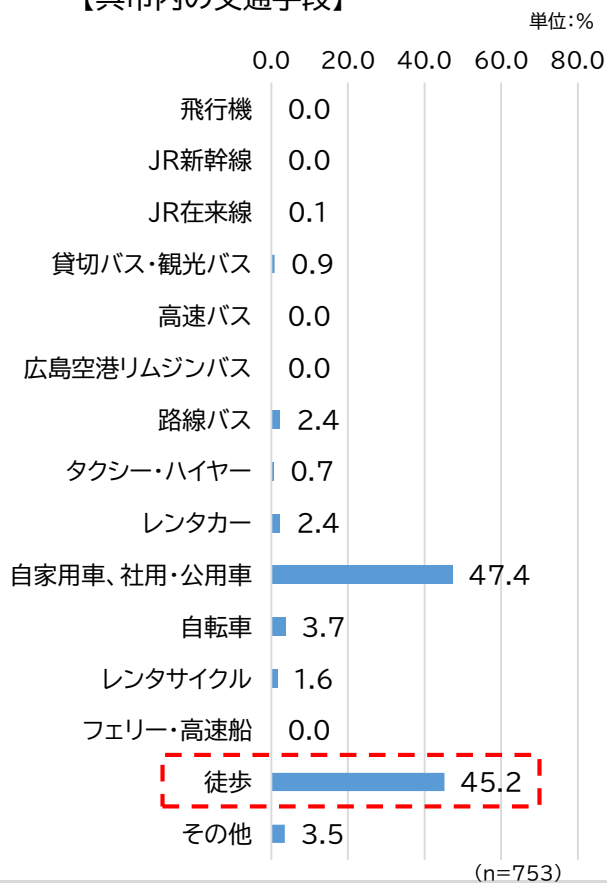
Point

- 呉市に来訪する交通手段は「自家用車、社用・公用車」が最多(66.5%)、次いで「JR在来線」。
- 呉市内の交通手段では「自家用車、社用・公用車」に次いで「徒歩」が多く、車以外では徒歩圏のみの周遊となっていると推察される。

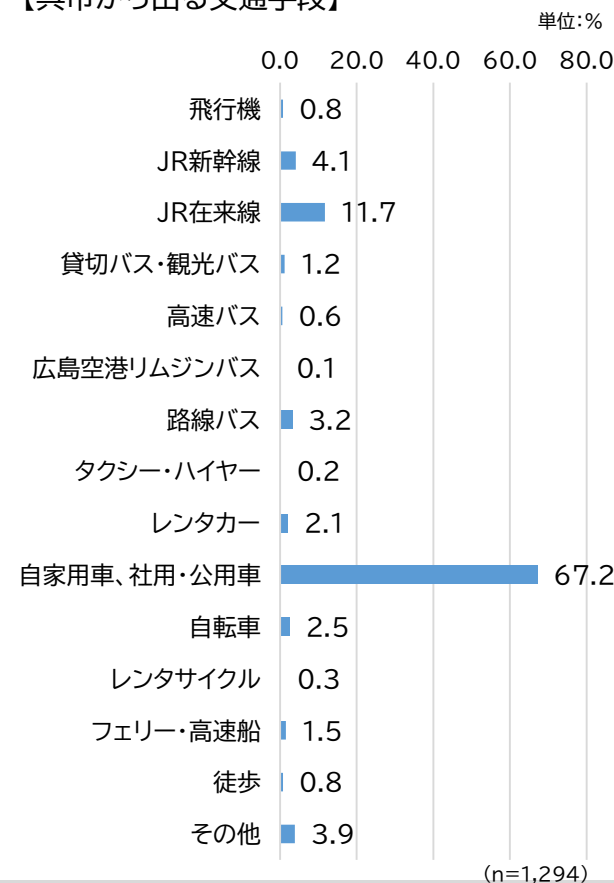
【呉市に入る交通手段】



【呉市内の交通手段】



【呉市から出る交通手段】



1.調査結果

呉市の滞在について

D1 呉市滞在中の支出

3 観光消費額

呉市全体	観光消費総額	宿泊費	土産代 (購入率:65.0%)	飲食費 (飲食率:76.0%)	入場料
	5,365円 (前年+499円)	8,160円 (+327円)	1,501円 (-16円)	1,612円 (+133円)	445円 (+28円)
大和ミュージアム	観光消費総額	宿泊費	土産代 (購入率:78.3%)	飲食費 (飲食率:84.4%)	入場料
	8,100円 (前年+1,267円)	9,759円 (+2,359円)	2,648円 (+23円)	2,269円 (+372円)	765円 (+91円)
桂浜温泉館	観光消費総額	宿泊費	土産代 (購入率:40.8%)	飲食費 (飲食率:69.7%)	入場料
	3,214円 (前年+960円)	3,814円 (-3,786円)	696円 (+450円)	1,167円 (+410円)	454円 (-72円)
であいの館 蒲刈	観光消費総額	宿泊費	土産代 (購入率:76.5%)	飲食費 (飲食率:74.2%)	入場料
	4,828円 (前年-499円)	9,069円 (+748円)	1,176円 (-417円)	1,408円 (-320円)	113円 (49円)

1.調査結果

呉市の訪問の検討について

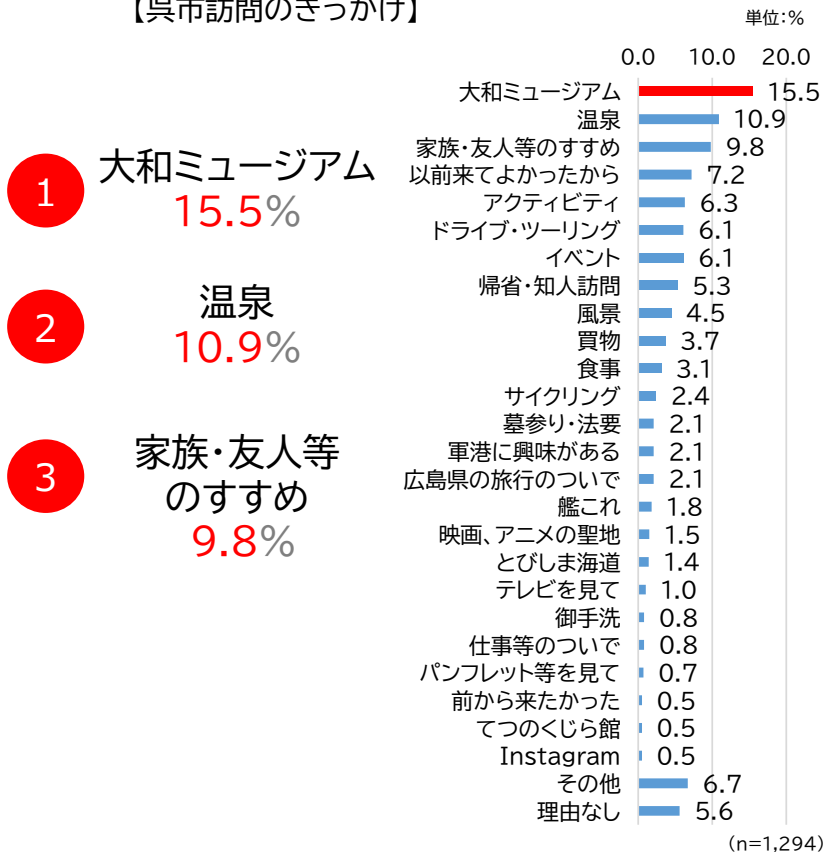
E1 呉市を訪問しようと思ったきっかけ
きっかけとなった情報媒体

1 呉市訪問のきっかけ、情報源

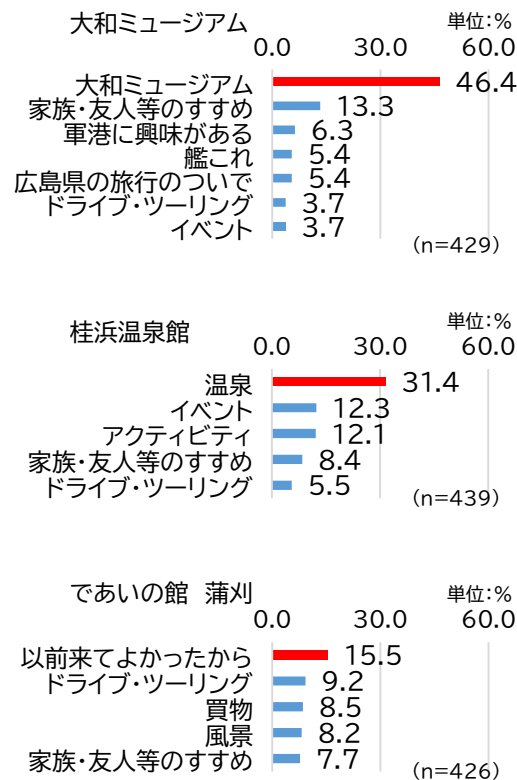
Point

- 呉市訪問のきっかけでは「大和ミュージアム」「温泉」がともに1割以上。
- 調査地点別にみると、大和ミュージアムでは「大和ミュージアム」、桂浜温泉館では「温泉」、であいの館 蒲刈では「以前来てよかったから」が最多。
- きっかけとなった情報媒体では、「家族・友人・知人の話」が最多(19.2%)であり、次いで「ウェブサイト」「テレビ・ラジオ」。

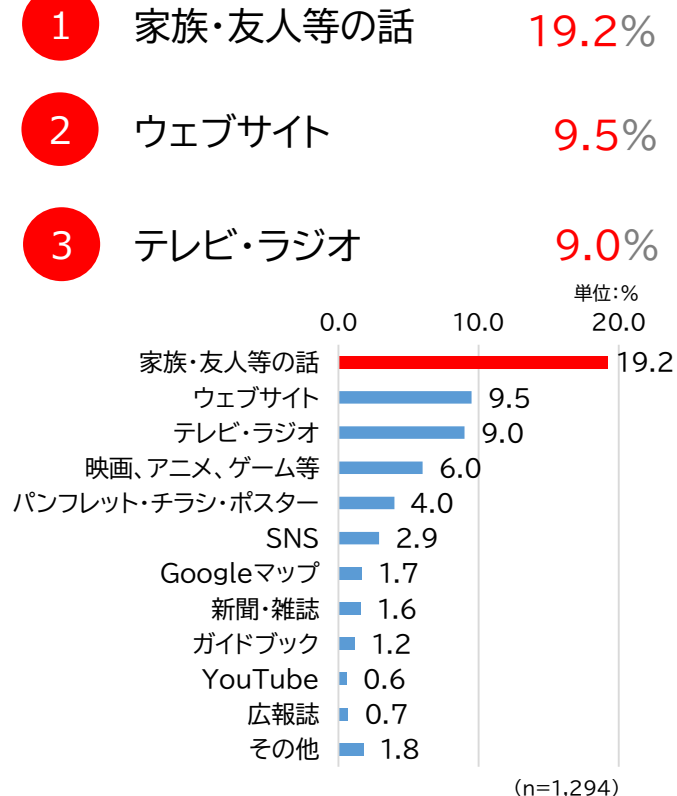
【呉市訪問のきっかけ】



■調査地点別(上位5位)



【きっかけとなった情報媒体】



1.調査結果

E3 情報収集媒体

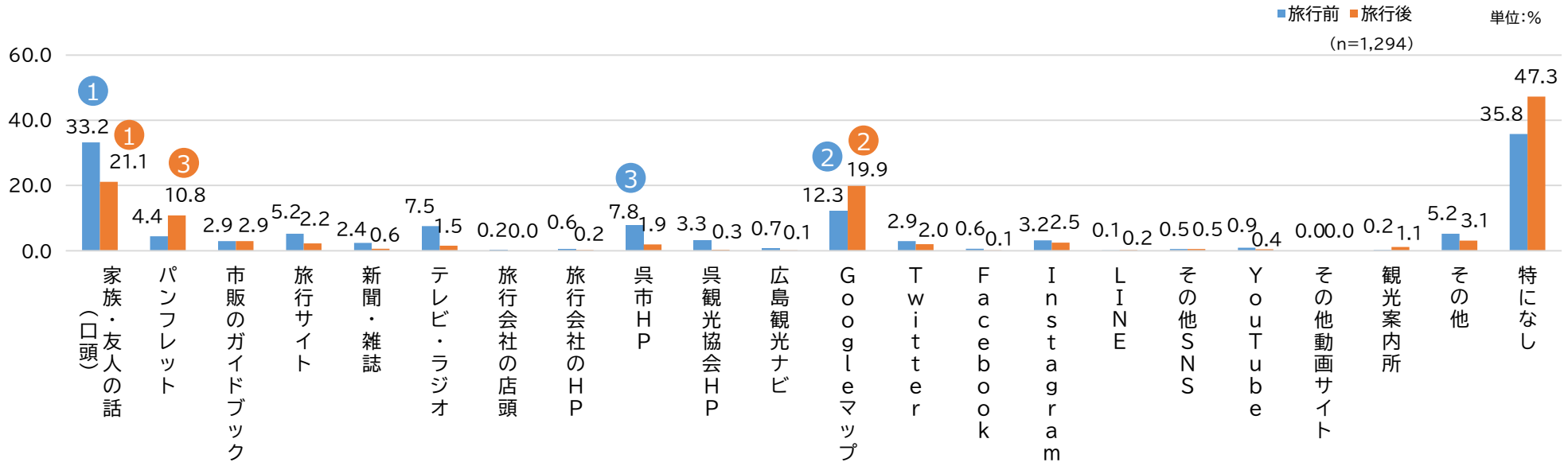
呉市の訪問の検討について

2 情報収集媒体(旅行前、旅行中)

Point

- 情報収集媒体は「家族・友人の話(口頭)」が旅行前、旅行中ともに最多。特に旅行前では3割を超える。

【情報収集媒体】



1.調査結果

E4 情報収集媒体

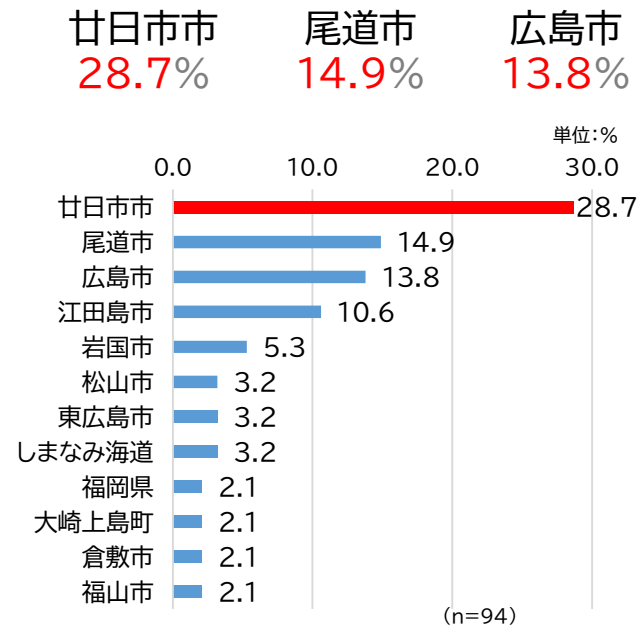
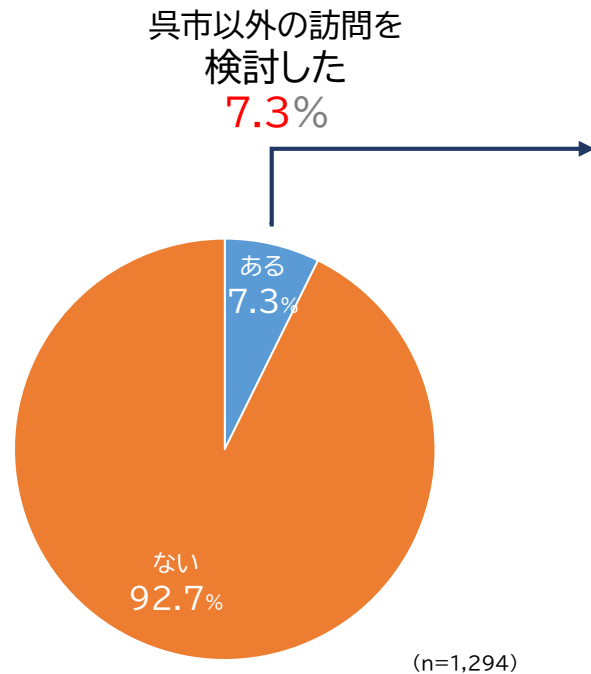
呉市の訪問の検討について

3 呉市以外に検討した観光地

Point

- 呉市以外に検討した訪問地は「廿日市市」「尾道市」「広島市」など県内の観光地が多い傾向。

【呉市以外の検討先】



1.調査結果

呉市観光の満足度

F1 項目別満足度

1 項目別満足度

Point

- 「魅力」「清潔感」など観光資源自体については評価されているものの、アクセスや情報入手の面等利便性の評価が低い。
- 前年より「入場料・参加費用」「清潔感」などの評価は上がっているが、「公共交通機関の乗り継ぎ」「お土産」などは低くなっている。

【満足度】

満足度高項目

魅力 4.28pt

清潔感 4.23pt

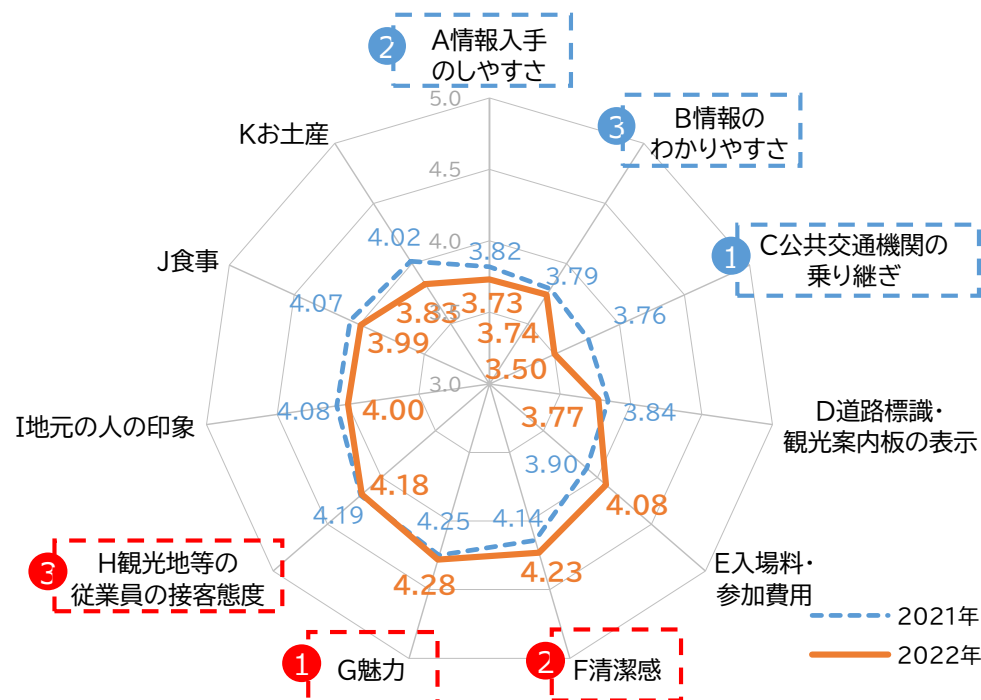
接客 4.18pt

満足度低項目

公共交通機関の乗り継ぎ 3.50pt

情報入手のしやすさ 3.73pt

情報のわかりやすさ 3.74pt



平均ポイント: 非常に当てはまるを5～全く当てはまらないを1として加重平均した値

1.調査結果

呉市観光の満足度

F1 項目別満足度

1

項目別満足度

Point

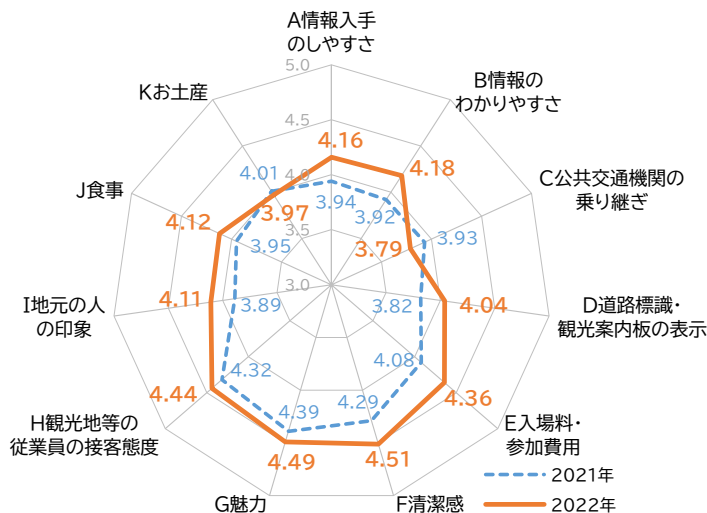
- いずれの地点も「公共交通機関の乗り継ぎ」が最も満足度が低く、特に桂浜温泉館で低い。

【地点別】

大和ミュージアム

上位項目
清潔感
4.51pt

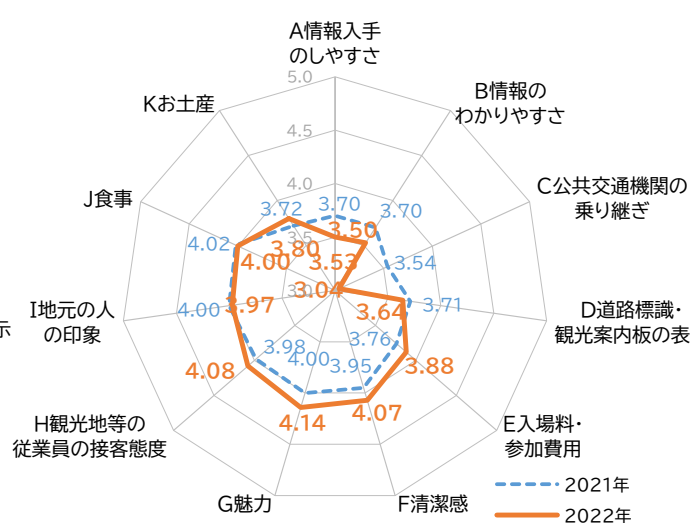
下位項目
公共交通
3.79pt



桂浜温泉館

上位項目
魅力
4.14pt

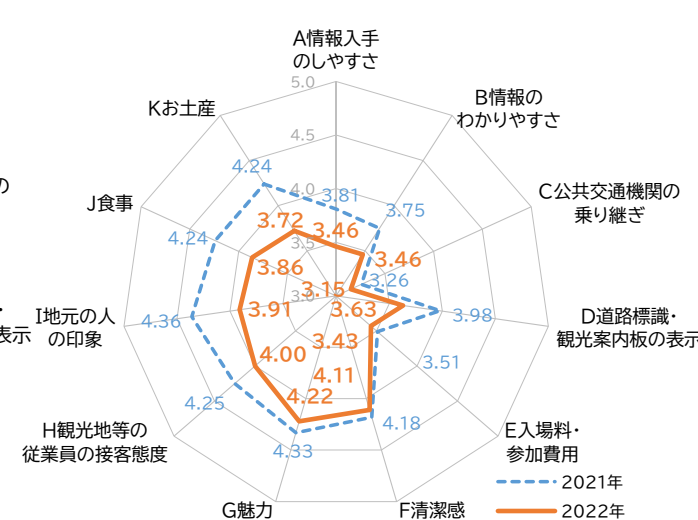
下位項目
公共交通
3.04pt



であいの館 蒲刈

上位項目
魅力
4.22pt

下位項目
公共交通
3.15pt



1.調査結果

呉市観光の満足度

F2 呉市の総合的な満足度
F3 呉市の再訪意向

2

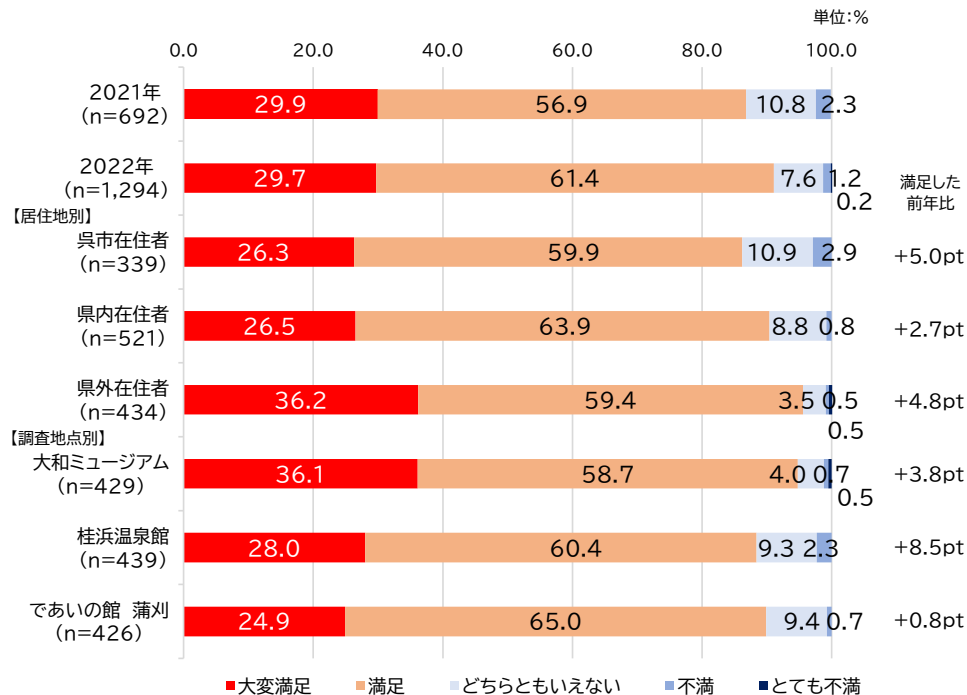
呉市の満足度と再訪意向

Point

- 満足度、再訪意向ともに9割を超え、前年より上昇。
- 大和ミュージアムで「大変満足」、桂浜温泉で「絶対訪れたい」が他の地点より高くなっている。

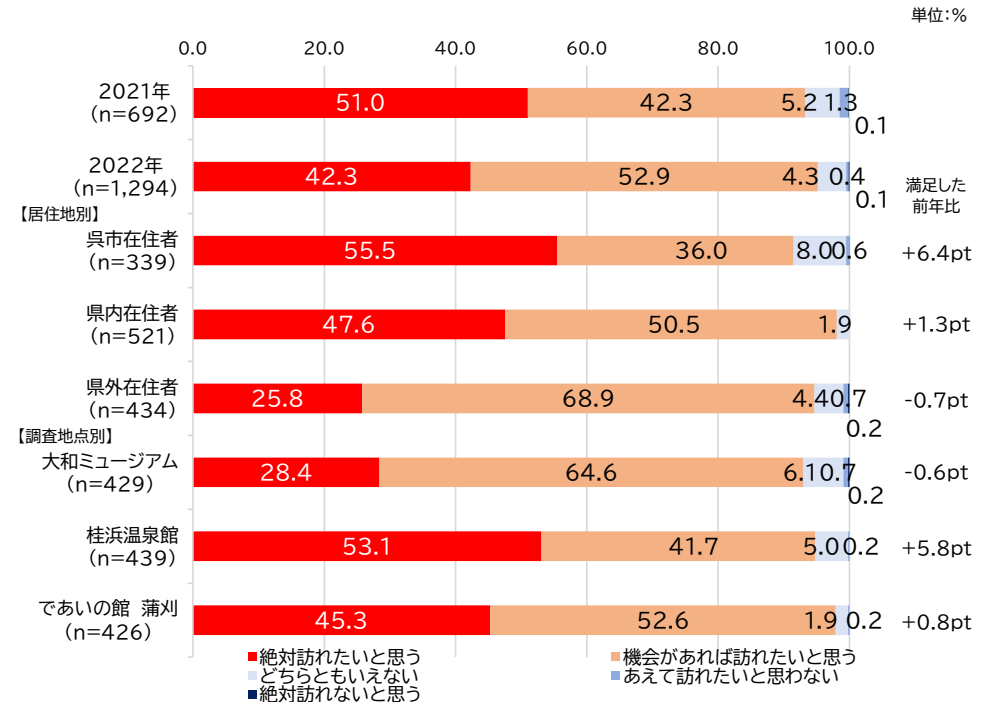
【満足度】

満足した
大変満足＋満足
91.0%
前年比
(+4.2pt)



【再訪意向】

再訪したい
絶対訪れたい＋
訪れたい
95.2%
前年比
(+1.9pt)



1.調査結果

来訪者の意識

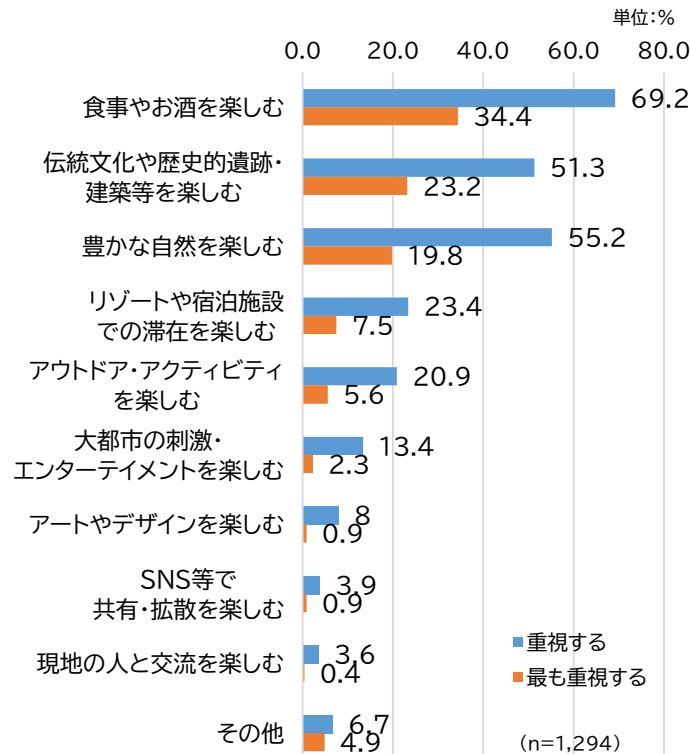
G1 旅行の重視点

1 呉市来訪者の旅行の意識

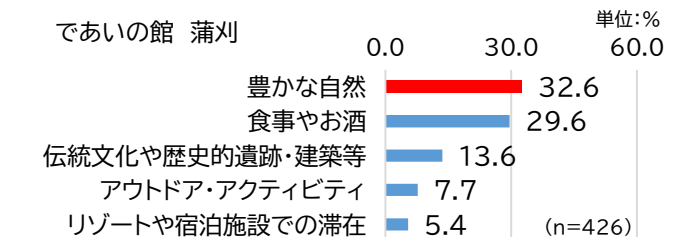
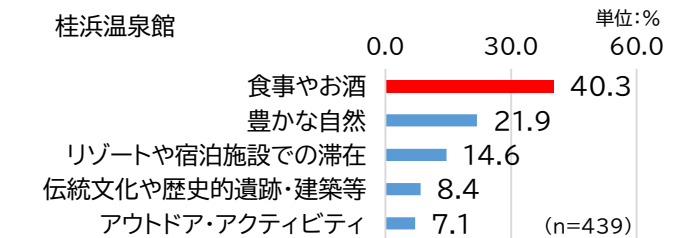
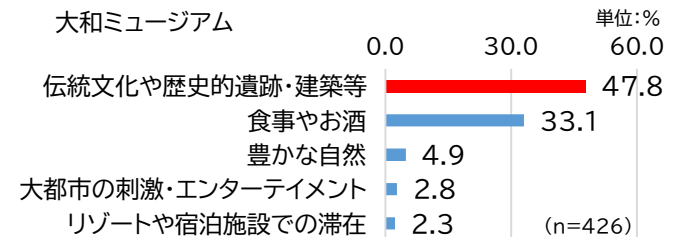
Point

- 旅行の際に重視する点では、「食事やお酒」「伝統文化や歴史的遺跡・建築等」「豊かな自然」が上位。
- 最重視点を調査地点別にみると、大和ミュージアムでは「伝統文化や歴史的遺跡・建築等」、桂浜温泉館では「食事やお酒」、であいの館 蒲刈では「豊かな自然」が最多。

【旅行の重視点】



■調査地点別(最も重視 上位5位)



2

呉市観光に不足していること【交通】

回答を抜粋して掲載。

【大和ミュージアム来訪者】

- ・広島市内から公共交通機関を使って来るとなると少し遠く感じる。(男性30代/群馬県)
- ・広島からのJRの便数がもう少し多ければ予定が組みやすい。(女性40代/大阪府)
- ・呉駅、大和ミュージアム、入船山を周遊する観光バスを運行してほしい。JRの行先表示が分かりにくい。間違えて白市行きに乗ってしまった。(男性50代/神奈川県)
- ・時間に余裕がないと大和ミュージアム以外に行くのは厳しい。バスだと時間が読めない。(男性60代/大阪府)
- ・観光シーズンの呉は渋滞がひどいイメージがあるのでつい避けてしまう。そのイメージが払拭されると来やすくなる。(男性50代/福山市)
- ・景色も楽しめるので、レンタサイクルポートをたくさん作って自転車で色々巡れるようにしたらいいと思う。(男性40代/神奈川県)
- ・呉駅周辺からアレイからすこじままで徒歩で行った場合、途中の道で路側帯が極端に狭くなっている箇所があり、とても危なく感じた。(男性40代/岡山県)

【桂浜温泉館来訪者】

- ・呉駅から安芸灘の乗り換え案内がわかりにくいので改善してほしい。他県からの観光客が迷っていたのを見たことがある。(男性40代/呉市)
- ・呉駅から室尾までの直通便がないので不便。室尾には景色の良い場所も多いので観光資源になると思う。(男性60代/呉市)
- ・呉市内の観光だけならJRで十分だが、島の方に行く場合バス利用だけになるのでバスの便が不足していると思う、島は自家用車が必要。(女性40代/広島市)
- ・島しょ部の交通が不便。バスは12時から17時台しかないので、増便希望。(男性60代/広島市)
- ・イベント時の駐車場が不足している。空車情報が分かるようにしてほしい。(女性30代/呉市)

【であいの館来訪者】

- ・駐車場が入りにくい。標識が分かりにくい。(男性40代/東広島市)
- ・安芸灘大橋の料金がバイクと軽自動車と同じなのは高すぎる。広周辺は車が多く渋滞している。(男性50代/福山市)
- ・海側沿いの道路で一部狭いところがある。(男性40代/福山市)
- ・御手洗の道路標示が悪く、どちらに行ったらいいか分からなかった。(男性50代/福山市)
- ・サイクリングで島を巡って、帰りに船で本土に帰れるコースが欲しい。あるなら情報を分かりやすくしてほしい。(男性40代/広島市)

1.調査結果

来訪者の意識

G2 呉市内で観光を楽しむために不足していると思うこと

2

呉市観光に不足していること【食事】

回答を抜粋して掲載。

【大和ミュージアム来訪者】

- ・大和ミュージアム周辺から海自カレー専門店が集中している地区まで離れている。(男性30代/岡山県)
- ・海自カレーは有名だけど、どこのカレー屋がおすすめかわからない。(男性50代/岡山県)
- ・海自カレーのイメージが強い。他の名物料理も食べたいが何を食べればよいかわからない。(男性40代/茨城県)
- ・海自カレーのマップのように呉冷麺の食べ歩きマップがあると選択肢が色々広がると思う。(男性30代/鹿児島県)
- ・カレー以外の食のアピール不足 呉市は海の幸も美味しい。(男性40代/広島市)
- ・ネットで調べたら広島市内の情報がメインで呉市内の情報が少なかった。夕食は広島市内の店を予約した。(女性30代/兵庫県)
- ・開店時間が11時以降の店が多いので、10時台から開けてもらえると観光客としては助かる。(男性40代/岡山県)
- ・呉市でランチ情報をネットで調べたらおすすめ情報があまりなかった。(男性60代/奈良県)
- ・港の周辺でテイクアウトして楽しめるような店があると散歩が楽しそう。(女性50代/東京都)
- ・夜も開いているカフェがあると良い。(女性50代/愛知県)
- ・若い人は食を中心に行きたい所を決めると思うのでブームになるような食べ物やお土産を地元の店と開発するといいと思う。(男性60代/広島市)
- ・駅周辺の飲食店がほとんど21時閉店なのでもう少し遅い時間でも楽しめる店があるといいと思った。(男性50代/島根県)

【桂浜温泉館来訪者】

- ・お好み焼き＝広島のように〇〇＝呉となるものがあれば良い。海自カレーはあるが、知名度不足。(男性60代/呉市)
- ・観光客は呉市よりも広島市内での飲食がメインになっている。PRできる飲食スポットがない。(男性80代/呉市)
- ・軽食が取れる食事処がわからない。(女性40代/広島市)
- ・食事をする場所が島々ではわかりにくい。(男性30代/呉市)
- ・人気の店に入るのに駐車場がない。(女性70代/江田島市)
- ・道の駅の大型店がないのが残念。(女性50代/江田島市)

【であいの館来訪者】

- ・呉市内で朝ご飯を食事するところが少ない。特に魚関係の定食屋さん。地元の店で朝食を出すところがあまりない。(男性50代/東京都)
- ・とびしま海道ならではの食事をもっとPRしてもらいたい。情報が少ない。(男性50代/広島市)
- ・蒲刈で火曜日、すべての店が休みだった。(女性50代/広島市)
- ・ペット(犬)と食事するスペースがないので残念。(男性30代/呉市)

2 呉市観光に不足していること【お土産】

回答を抜粋して掲載。

【大和ミュージアム来訪者】

- ・海軍・呉氏グッズ以外に目立つ土産品がない。(男性40代/広島市)
- ・海自関連以外だと呉のお土産と聞かれてぱっと思いつくものがない。(男性40代/東京都)
- ・大和ミュージアムに海軍グッズ以外の商品も増やしてほしい。大和ミュージアムにしか立ち寄らない人もいるので。(男性50代/秋田県)
- ・大和ミュージアムに関しては男性をターゲットにしたお土産がほとんどで、女性からしたら選びにくい。もっと女性目線のものも増やしてほしい。(女性50代/愛知県)
- ・呉大和ミュージアム内であってももみじまんじゅうが販売されているので、代わりに呉銘菓の販売スペースを広げてほしいと思う。(男性60代/兵庫県)
- ・呉市に来ててもみじまんじゅうを購入している方がいて、呉市の銘菓のPR不足だと思う。(男性40代/茨城県)
- ・呉でもレモンが有名なようだが、尾道やしまなみ海道との違いが分かりにくい。(男性40代/熊本県)
- ・宮島や尾道に比べると少し魅力に欠けるかもしれない。(男性30代/愛媛県)
- ・海軍さんの珈琲が安くて美味しいのでいつも買っている。もっとアピールした方がよい。(男性50代/東京都)

【桂浜温泉館来訪者】

- ・自身が県外に土産を持っていくときも、ついもみじ饅頭などを選んでしまうので、これといったものが少ないのかも。(女性30代/呉市)
- ・呉市内のお土産をアピールする場所があればいいと思う。(男性40代/江田島市)
- ・唐戸市場のような、山、海の幸の揃った大型海鮮市場を整備してほしい。呉市は海、山両方あるので観光、小売業にはプラスになると思う。(男性30代/広島市)
- ・道の駅、産直市があると利用しやすい。(女性50代/東広島市)
- ・鳳梨萬頭、フライケーキ、鶴屋の饅頭、エーデルワイス、びっくり饅頭、本田屋のカステラ、アイスモナカなど多くのお土産を一か所に集めてみていいのでは。(男性40代/広島市)
- ・メロンパンやフライケーキやクリームタルトなど、遠方の人が持ち帰るのに厳しいものが多い。(男性40代/広島市)
- ・桂浜(倉橋)のジャム、みそをPRしてほしい。自分は定期的に購入しているが、呉市民でも知らない人が多い。(女性80代/呉市)

【であいの館来訪者】

- ・呉駅付近の土産を売っているところがゆめタウンメインになっていて、駅前にあまりよいものがない。(男性40代/呉市)
- ・呉っぽい土産が見当たらないので買うものがない。(女性40代/東京都)

1.調査結果

来訪者の意識

G2 呉市内で観光を楽しむために不足していると思うこと

2

呉市観光に不足していること【情報】

回答を抜粋して掲載。

【大和ミュージアム来訪者】

- ・神奈川県では呉の話題は出ない、広島県と言えば広島市・宮島のイメージしかない。(男性40代/神奈川県)
- ・広島市に比べたら呉市は認知度が低い。歴史もあり、海・山と景色が良いところなので観光資源としてうまくPRしてほしい。(男性60代/山梨県)
- ・『艦これ』頼みの観光PRになっているように思える。とびしま海道のサイクリングもPRしてほしい。(男性30代/東広島市)
- ・大和ミュージアムとてつのくじら館以外の観光スポットがわかりにくいので、もっとフリーペーパー等を利用して告知したらいいと思う。(女性20代/東京都)
- ・駅に降り立ってからの情報量が少なすぎていまいち観光地という気がしない(男性60代/広島市)
- ・駅構内に観光案内所が少ないのが不便だと思った。(男性50代/東京都)
- ・長崎・横須賀・呉など港町同士で観光PRのイベントを企画してほしい。(男性40代/新潟県)
- ・呉駅周辺で歩いて行ける範囲の観光情報が不足している。(女性50代/京都府)
- ・レンタサイクルの情報や、バスの1DAYパスの情報等、観光客の知りたい情報が足りていない。(男性40代/東京都)
- ・軍港としてのイメージが強すぎて、海沿いの自然や町並み保存地区の存在を知らなかった。そこも含めてPRしたら事前の予定に組み込みやすいと思う。(女性40代/東京都)

【桂浜温泉館来訪者】

- ・広島市に比べたらメディアの露出度不足。(男性80代/呉市)
- ・良い所が多くあるのかもしれないが、大和ミュージアム、海自周りが多く宣伝され、ほかのスポットが隠れているのもったいないし、知りたいと思う(男性40代/広島市)
- ・行ったら休みだったことが何度かあったので、倉橋島内の飲食店の情報を定期的に更新してほしい。(男性40代/広島市)
- ・アウトドアブームやサウナブームにもっとのっかればいいのと思う。(女性40代/呉市)
- ・島の美しさ、魅力をもっと打ち出す。コテージなどの情報を出してほしい。(女性50代/呉市)
- ・駐車場の情報がもっと欲しい。(女性50代/広島市)

【であいの館来訪者】

- ・食事の呉冷麺、海自カレー以外の情報の発信をもっとしてもらいたい。(男性60代/愛媛県/であいの館 蒲刈)
- ・情報を自分で調べないとわからない。呉市街(大和ミュージアム)の付近がメインで、蒲刈周辺の発信が弱い。(女性40代/広島市)
- ・しまなみ海道と比べてサイクリングの情報がもっとあれば良い。(男性20代/広島市)
- ・であいの館で1,000円以上購入で橋が半額になることをアピールしてほしい。知らなかった。(男性40代/広島市)
- ・情報の一元化ができると良い。あらかた分かれば計画しやすい。(女性40代/海田町)

1.調査結果

来訪者の意識

G2 呉市内で観光を楽しむために不足していると思うこと

2 呉市観光に不足していること【全体の観光地としての雰囲気】

回答を抜粋して掲載。

【大和ミュージアム来訪者】

- ・滞在するというよりは他のついでに来るという感じ。(男性30代/東京都)
- ・観光地としては可もなく不可もない感じで、ある意味物足りない。知らないだけかもしれない。(女性50代/福岡県)
- ・宮島に行った後だと観光地って感じはあまりしない。(男性40代/東京都)
- ・子供に見せてやりたい場所は多いが、大人同士で観光に来るには少し物足りない。(男性40代/島根県)
- ・広島市内からバスで移動してきたが、駅について「大和ミュージアム関連以外に何かあるの?」という気分になった。わくわく感に少し欠ける。(女性40代/埼玉県)
- ・天気が悪かったのでしまなみ海道をやめて呉観光にしたが、軍などにアレルギーがあると少し厳しい感じがした。(女性30代/兵庫県)
- ・宿泊を倉敷にするか呉にするか最後まで迷ったが、呉はどこにでもあるようなビジネスホテルしかなくてやめた。観光地をうたうなら、もっと特色のあるホテルがあるといいと思う。(女性60代/岩手県)
- ・大和ミュージアムの周辺は、れんがの雰囲気で統一されていて素晴らしいが、それ以外に何があるのか観光案内板を見てもいまいち伝わってこない。(女性40代/福井県)
- ・大和ミュージアムの従業員の方たちの接客は素晴らしいが、商店街の雰囲気からはおもてなしの心は感じない。(男性40代/広島市)
- ・海など景色を生かした街づくり、お店づくりをしてほしい。尾道市のような雰囲気のある街になってほしい。(男性20代/呉市)

【桂浜温泉館来訪者】

- ・海自、大和だけでなくオシャレなイメージも出してほしい。若い人が集まる雰囲気がほしい。(女性60代/呉市)
- ・大和ミュージアムは何回も行く感じではない。自然の魅力はとても良い。(男性50代/山口県)
- ・大和ミュージアム、海自と船があるけどそれだけなイメージ。れんが通りなど、雰囲気良い飲食店、駐車場を整備したたら良い。(男性20代/広島市)

【であいの館来訪者】

- ・さびれた感じ。特に呉市街地。(男性60代/福山市)
- ・呉駅周辺と郊外の観光地が分断されている感じがする。(男性40代/呉市)
- ・呉駅周辺主体で、とびしま海道付近はおざなりになっている感じ。(男性30代/群馬県)
- ・呉は海軍の街のイメージしかなかったが、島の景色が美しいと今回思ったのでもっとアピールを。(女性40代/三原市)
- ・都会から田舎にわざわざ来ているので、非日常的なことを体験したいのでこのままで良い。(男性50代/大阪府)

Ⅲ 呉市観光におけるニーズ調査設計

1. 調査設計

【前回結果】 〈 ターゲットとすべき観光客層 〉

現在メイン
観光客

大和ミュージアム来訪者

来訪者のイメージ



性年代
男性
20～50代

(飲食率：72.8%)

(購入率：71.5%)

同行者
一人旅 or 家族・友人 (2人)

呉市への来訪目的

『大和ミュージアム』訪問が主目的

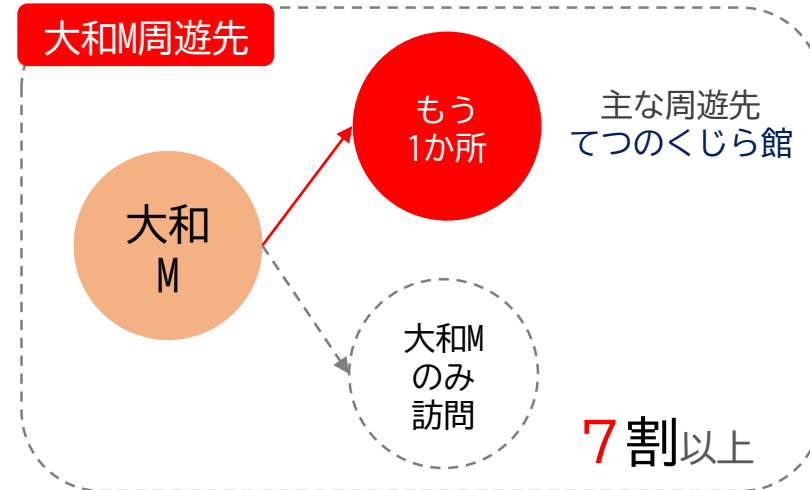
大和ミュージアム訪問だけで満足している
Cf. 呉市観光に満足 **8割**

Question

👉 呉には海軍関連・軍港関連の観光施設は、
他にもあるのになぜ訪問しないのか

{ 大和ミュージアムにしか興味がない？ (他のコンテンツに興味がない)
他に観光施設があることを知らない？ (他のコンテンツを知らない)
知っているがどこにあるかわからない？ (他のコンテンツの詳細を知らない)

大和M周遊先



課題

「海軍関連・軍港関連」の
観光コンテンツを
十分に提供できてない

📌 「海軍関連・軍港関連」の
周遊を促進できる可能性**有**

1. 調査設計

【前回結果】 〈 ターゲットとすべき観光客層 〉

現在メイン
観光客

大和ミュージアム来訪者の滞在時間 **UP**

〈 ニーズ把握のポイント 〉

「海自・海軍関連好き」「軍港好き」の観光行動の把握

【前回：呉市での観光行動 → 今回：呉市以外も含めての観光行動に拡大】

→現在のメインターゲットの理解をより深める

- どのような観光をしているか（何に興味を持って、どういう施設等を訪れているのか）
- 観光コンテンツで求めるものは何か
（軍関連でのニーズ + それ以外ニーズの重要性）
- 食事、宿泊、お土産の観点でのニーズ
- 移動手段等の受け入れ環境に関するニーズ

➡『大和ミュージアム』訪問客を

- もっと呉市の観光地を楽しんでもらう
- 食事を楽しんでもらう
- お土産を購入してもらう
- 宿泊してもらう

ための取り組みの参考データの取得

1. 調査設計

【前回結果】 〈 ターゲットとすべき観光客層 〉

呉市と親和性の
高い観光客

自然を楽しむ旅行を好む人

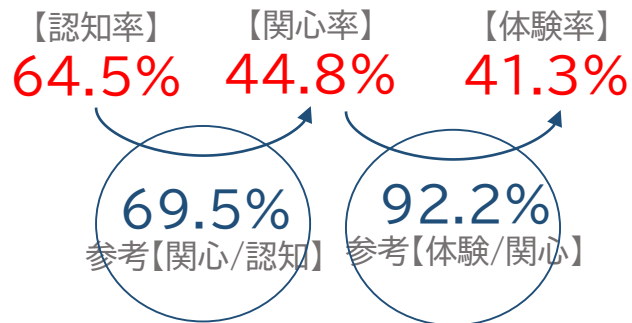
〈 前回調査結果:来訪者の旅行スタイル 〉

(上位3つ)

食事やお酒を楽しむ	33.8%
伝統文化や歴史的遺跡・建築等を楽しむ	25.3%
豊かな自然を楽しむ	21.8%

例

安芸灘とびしま海道
(蒲刈エリア)



➡呉市の自然の認知者は関心を持って、体験（訪問）もしている
…認知、関心を高めることが誘客につながる可能性あり
＝認知＋**関心を持ってもらうための情報発信が重要**

Question

自然を楽しむ観光とはどういう観光か？

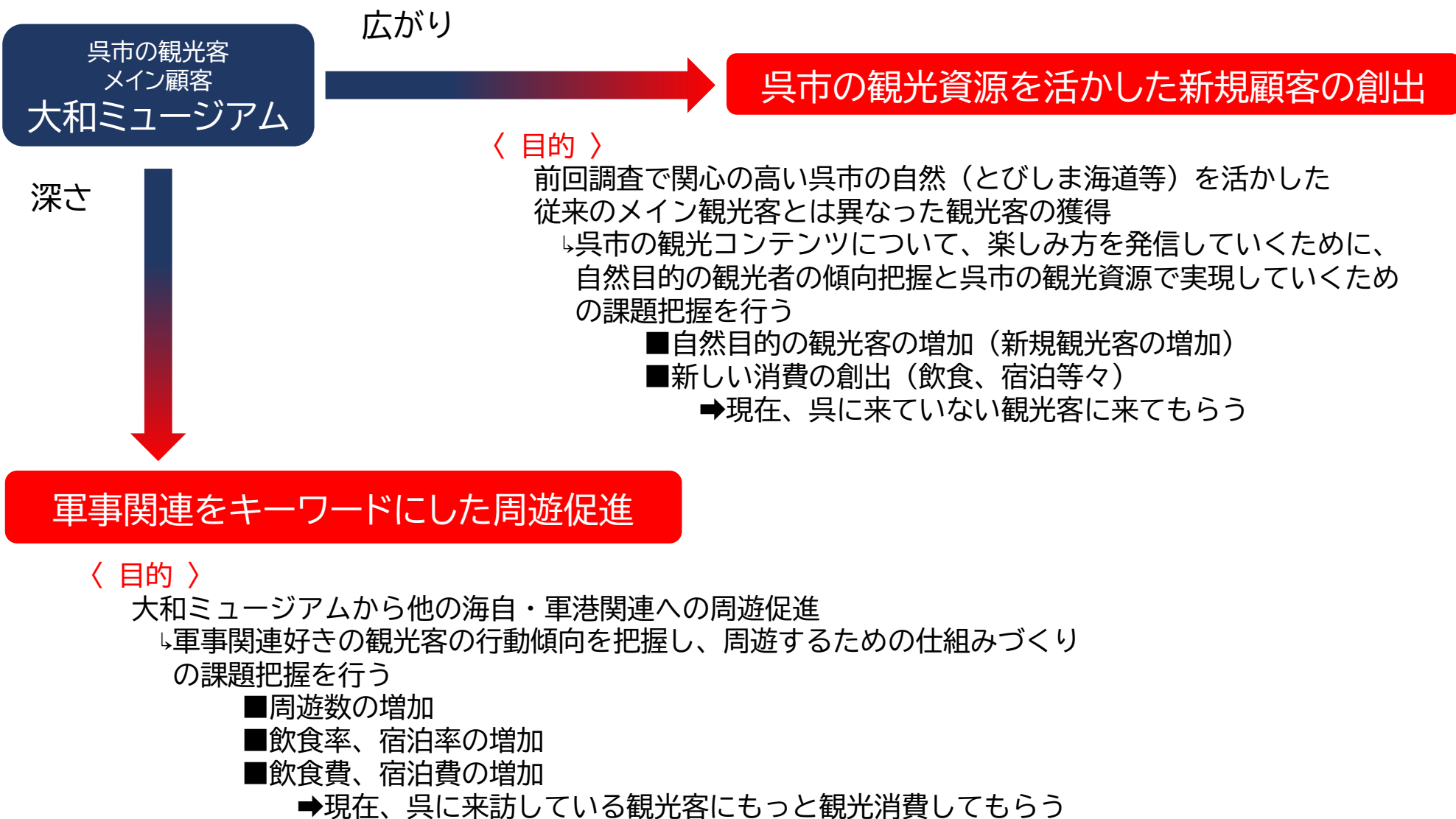
➡**自然の活用方法、コンテンツ造成、PR活動の参考データ**

呉市の自然関連の観光地はどのように評価するか？

➡**呉市の強み、弱みを把握し、改善点の洗い出し**

1. 調査設計

【前回結果より】 〈 ターゲットとすべき観光客層 〉



1. 調査設計

■ 調査目的

呉市の観光客増加に向けて、呉市の観光資源である「軍港関連観光」「自然を活用した観光」に着目し、ニーズの把握を行う。

■ 調査設計全体図

調査テーマ		測定内容	調査対象
軍港関連観光	旧軍港4市訪問者の実態	■軍港関連観光の魅力を整理して、ニーズを把握する 【インタビュー質問項目】 ●軍港関連観光の動機づけ ●周辺観光の有無 ●呉市軍港関連観光の改善ポイント 等々	◆旧軍港4市訪問経験者 (インタビュー調査)
	軍港関連観光好きの実態把握 (ターゲットの理解)	■インタビュー結果をもとにターゲットのニーズの整理を定量的観点で行う 【調査項目】 ●軍港関連観光の市場性 ●軍港関連観光を好む方のペルソナ ●旧軍港4市の状況(認知、関心、訪問) ●呉市軍港関連観光の際の周遊観光 等	◆軍港関連観光が好きな方 (インターネット調査)
自然関連観光	自然関連観光訪問者の実態	■自然関連観光の魅力を整理して、ニーズを把握する 【インタビュー質問項目】 ●自然関連観光の動機づけ ●周辺観光の有無 ●呉市自然関連観光の改善ポイント 等々	◆自然関連観光訪問経験者 (インタビュー調査)
	自然関連観光好きの実態把握 (ターゲットの理解)	■インタビュー結果をもとにターゲットのニーズの整理を定量的観点で行う 【調査項目】 ●自然関連観光の市場性 ●自然関連観光を好む方のペルソナ ●自然関連観光の内容と主目的 ●呉市自然関連観光の評価 ●満足度と自然関連観光の内容の相関 等	◆軍港関連観光が好きな方 (インターネット調査)

IV 呉市観光におけるニーズ調査 インタビュー調査結果

- 軍港関連観光を好む方
- 自然関連観光を好む方への
インタビュー調査(定性調査)

1. 調査概要

■ 調査手法

インタビュー調査 ※オンラインでの実施

■ 調査期間

2023年1月20日(金)～1月30日(月)

■ 調査対象者

旧軍港4市に訪問経験のある方 5名
自然関連観光の経験がある方 5名

≪旧軍港4市に訪問経験のある方≫

No	性別年代	居住地	旧軍港4市の 訪問経験
1	40代男性	岐阜県	横須賀市、呉市
2	50代女性	東京都	4市すべて訪問あり
3	60代男性	東京都	4市すべて訪問あり
4	50代女性	東京都	横須賀市、呉市、 佐世保市
5	40代男性	埼玉県	横須賀市

≪自然関連観光の経験がある方≫

No	性別年代	居住地	呉市のメイン観光地
1	60代男性	大阪府	音戸・倉橋エリア
2	40代女性	岐阜県	安芸灘とびしま街道 エリア
3	30代女性	大阪府	音戸・倉橋エリア
4	30代女性	大阪府	安芸灘とびしま街道 エリア
5	60代女性	宮城県	音戸・倉橋エリア

2. インタビュー結果(軍港関連観光)

軍港関連観光をする方の特徴

1 軍港関連観光をする動機付け/目的

《インタビュー結果から想定される軍港関連観光の興味カテゴリー》

きっかけ①

海軍や軍港の
歴史の興味

きっかけ②

海軍関連の
技術への興味

きっかけ③

軍隊へ
の興味

《呉市/大和ミュージアムを訪問したきっかけ》

●歴史への興味があった

(特徴) 歴史全般が好きで、近代史などに興味がある。
歴史が学べる場所の一つとして訪問している。
また、自分との関連性が高い場合も興味をもっている。
(例:先祖が砲術の始祖、祖父が海軍で戦死した)

●海軍関連の技術が好きだから軍艦などを見に行った

(特徴) 軍艦や潜水艦などの技術に興味がある。

●ミリタリー(軍)好きだから、軍にちなんだ観光がしたかった

(特徴) 海軍などが好き。米軍基地などにも関心を持っている。

Point

左記のようなきっかけがあっても
来訪の動機付けは「**ついで観光**」

積極的に軍港関連を観光しているわけではなく、
ついでに観光している傾向がインタビュー結果から
推察された(「広島市の観光のついでに」や
「近くに用事があるからついでに」という理由での来訪)

2. インタビュー結果(軍港関連観光)

呉市軍港関連観光の実態

2 呉市内での周遊状況

《呉市内での観光のポイント》

呉市の観光地 = 大和ミュージアム というイメージ

- ・呉市は大和ミュージアムを訪問できれば十分というイメージ
- ・呉市の他の観光資源については、把握していないし関心が低く、情報検索も十分にしていない。
→「ついで観光」で訪れているケースが多いので、呉市内での滞在時間が限られる
(空き時間で訪問していることが理由)。
呉市での滞在時間の多くを大和ミュージアムで過ごし、別の市町へと移動する。
➡呉市内の観光は大和ミュージアムのみで周遊が少ない状況が発生していると推察。

《旧軍港4市とのイメージの差》

呉市が最も軍港を活用した観光に力を入れている という認識
大和ミュージアムがその中心となる施設である

- ➡このイメージがあり、大和ミュージアムを見れば呉市の観光としては十分という認識につながっている可能性がある

横須賀市、佐世保市は他の観光資源でも楽しめる(周遊観光ができる)

- ➡呉市は、大和ミュージアムの評価は高いが、周遊観光のイメージがない

2. インタビュー結果(軍港関連観光)

呉市軍港関連観光の実態

3 呉軍港関連観光の満足度

《 呉市軍港関連観光の満足度 》

高い満足度(非常に満足)

呉市軍港関連観光の満足度 = 大和ミュージアムの評価

【インタビュー結果より】

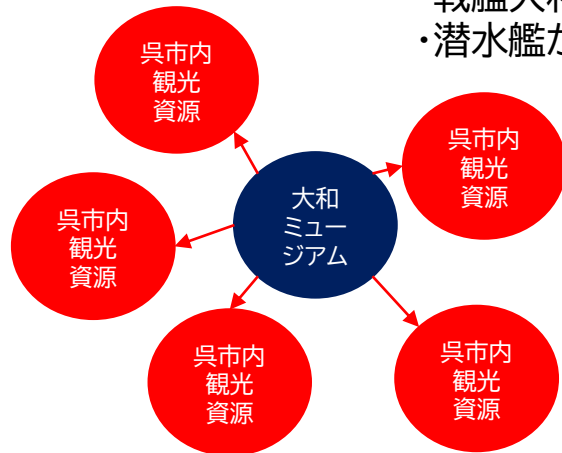
- ・大和ミュージアムは、見ごたえがあった
- ・施設が大きい
- ・大和ミュージアムから見える景色が良い
- ・戦艦大和の模型が良かった
- ・潜水艦が見られる(てつのくじら館)

Point

大和ミュージアムおよびその周辺の満足度は高い傾向

- ➡呉市の他の観光コンテンツの魅力を体験する前に十分に満足してしまっている可能性あり
- ➡呉市内の他の観光コンテンツの情報検索や訪問につながらない可能性あり
- ➡比較的関心度の高いと推察される呉市内の他の軍港関連観光資源についても認知/情報検索されていない

➡大和ミュージアム以外のコンテンツのPR強化
大和ミュージアムは集客力のあるコンテンツとなっているが、そこから別のコンテンツへの送客ができていない



3. インタビュー結果(自然関連観光)

自然関連観光の魅力

1 自然関連観光の魅力

《インタビュー結果から想定される自然関連観光のポイント》

ポイント
①

非日常感を
求める

ポイント
②

そこでしか見えな
い風景として
の魅力

ポイント
③

他の観光資源
との連携

ポイント① 非日常感を求める

→日頃のストレスを解消したい。ゆったりとした時間を過ごしたい。
自然に行けばストレスが解消できるということではなく、どういう時間を過ごすかが大事。

ポイント② そこでしか見えない風景としての魅力

→ただの自然があるだけでは価値はない(海が見える、島が見えるではどこにでもある風景)。
そこに意味づけが必要。人工物のオブジェ、ネーミングによるブランド化をすることで、
どこにでもある風景がそこにしかない風景に変わる。

ポイント③ 他の観光要素との組み合わせによる価値

→ポイント②で記載したように自然単独では価値を発揮しづらい可能性がある。
自然を見ながら、食事をしたり、宿泊したりと他の観光資源との組み合わせで、景色がよい場所である
という ことで自然の価値を最大化できる可能性。

3. インタビュー結果(自然関連観光)

呉市自然関連観光の目的

2 呉市の自然関連観光をする動機付け/目的

《呉市に自然コンテンツを目的に来訪する人》

訪問エリア:音戸方面、とびしま街道方面

(訪問のきっかけ)

「**ついで観光**」・・・近くに来たついでに寄った(特に広島市の観光)

(呉市の自然観光コンテンツを知ったきっかけ)

【インタビュー結果より】

- ・友人から聞いた(とびしま海道)
- ・芸能人のファンで音戸が地元なので訪れた(音戸)
- ・会社のツアーで訪問(音戸)

自ら主体的に調べたのではなく、
受動的に情報取得を行っている
➡**呉市の自然観光の魅力を発信していく
ことが重要**

3. インタビュー結果(自然関連観光)

呉市自然関連観光の評価

3 呉市の自然関連観光の満足度

《呉市に自然コンテンツを目的に来訪する人》

■ 満足した方と印象がない方に意見が分かれた

【インタビュー結果より】

《満足した》

- ・ゆったりとした時間が流れているようで良かった。
- ・瀬戸内海の波が穏やかで、日本海や太平洋と違った落ち着いたリズムでリラックスできた
- ・とびしま海道が小さいしまなみ海道みたいで良かった。
- ・観光として何かを見たい人やアクティブに動きたい人には、満足できない場所だと感じた。

➡「リラックス」「ゆったりとした時間」などが満足した要因として考えられる

《印象がない方》

- ・訪問したが特に印象に残っていない

V 呉市観光におけるニーズ調査 インターネット調査結果

- 軍港関連観光好き
 - 自然関連観光好き
- を対象とした
インターネット調査

1. 調査概要

■ 調査手法

インターネット調査 ※利用モニターパネル 楽天インサイト株式会社

■ 調査対象者

全国の「軍港関連観光を好む方」「自然関連観光を好む方」

■ 調査期間

2022年12月20日(火)～ 12月21日(水)

■ 回収数

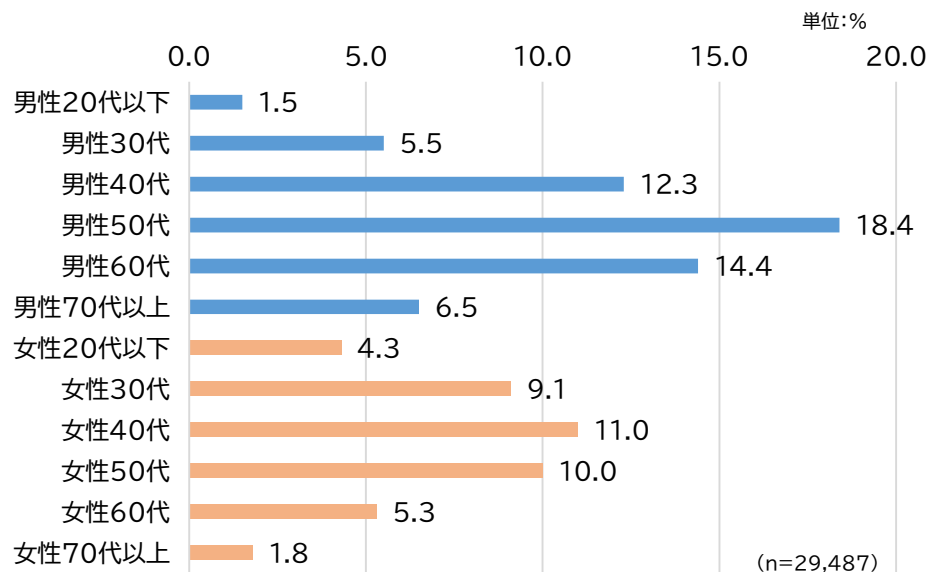
軍港関連観光を好む方:502サンプル

自然関連観光を好む方:508サンプル

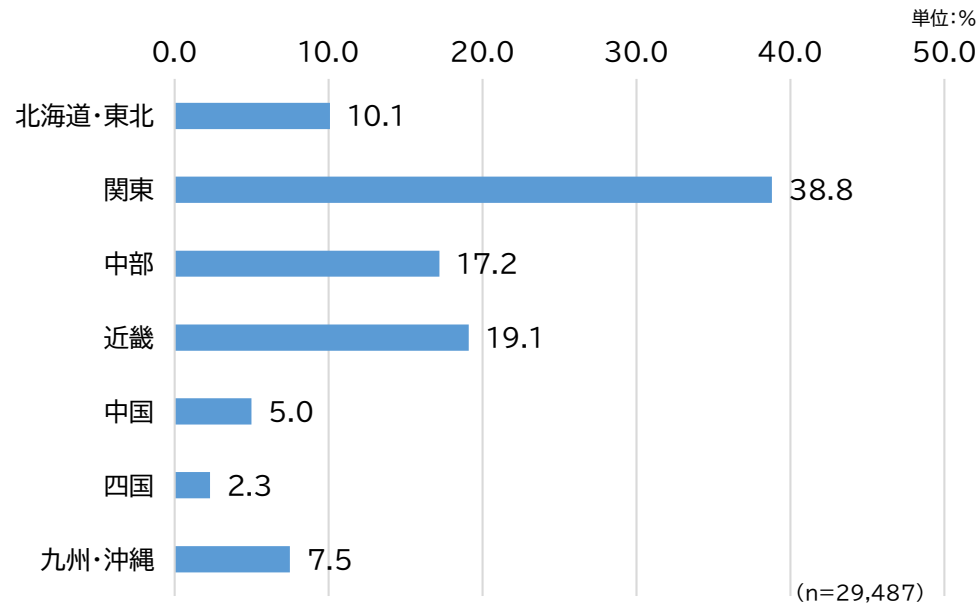
(スクリーニング調査 29,487サンプル)

2. 属性情報

■ 性年代(スクリーニング)(SA)

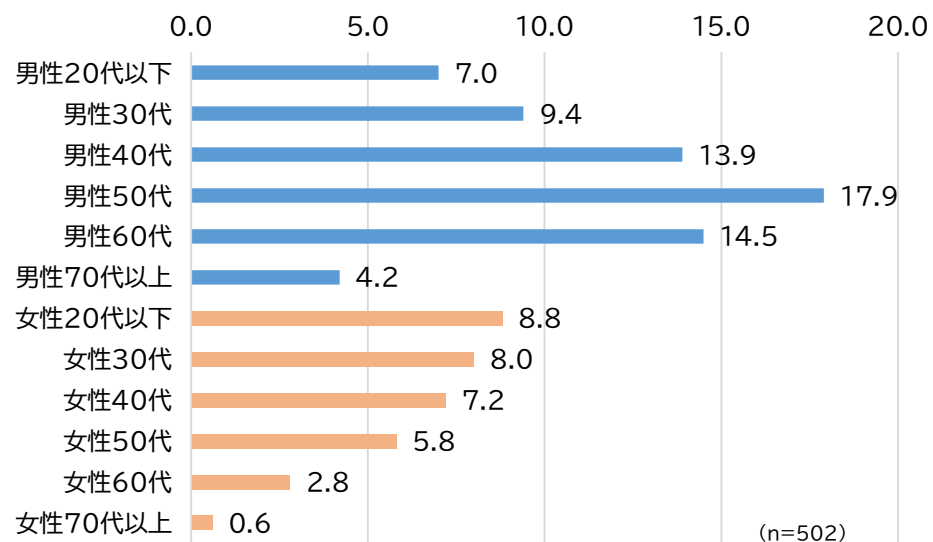


■ 居住地(スクリーニング)(SA)

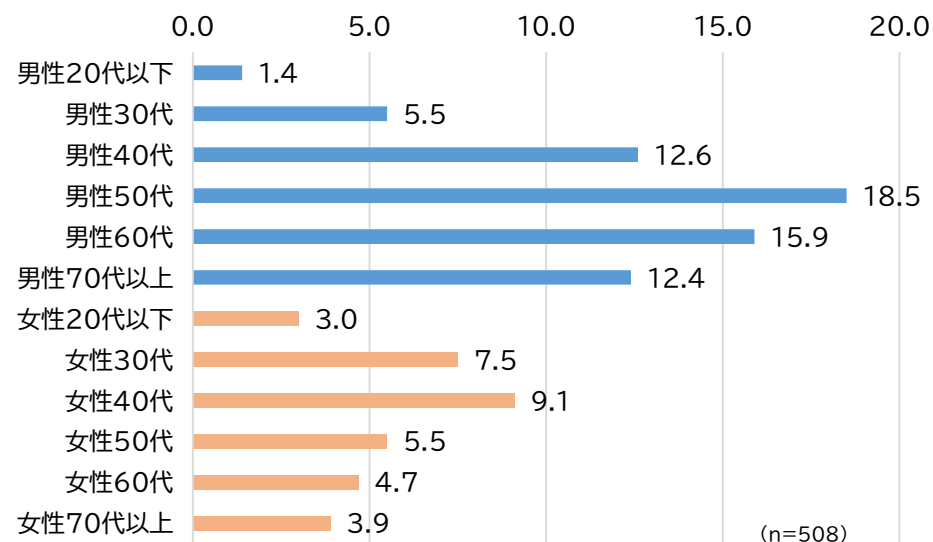


2. 属性情報

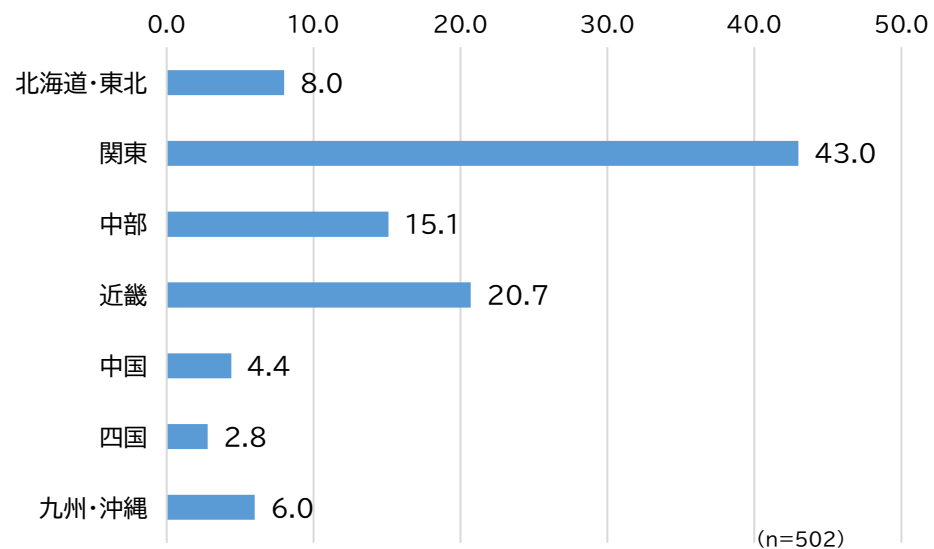
■ 性年代(本調査:軍港関連観光) (SA)



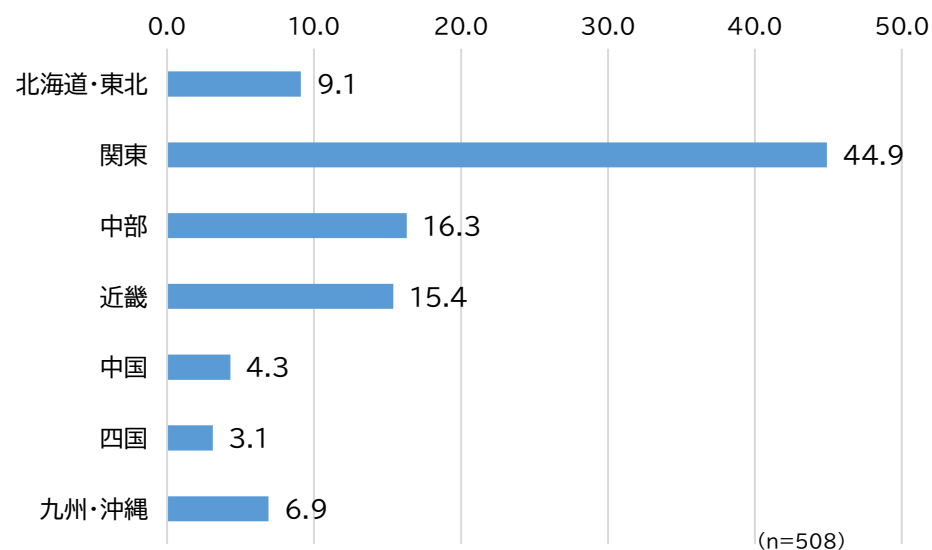
■ 性年代(本調査:自然関連観光) (SA)



■ 居住地(本調査:軍港関連観光) (SA)



■ 居住地(本調査:自然関連観光) (SA)



3. 調査結果(軍港関連観光)

軍港関連観光を好む方の特徴

SC1 あなたがレジャーや旅行でお出かけする頻度はどのくらいですか。(SA)
SC4 戦艦を建造した軍港、日本一の海軍工廠のまちとして栄え、戦後は、世界最大のタンカーを数多く建造する明治以降の造船・製鋼を始めとした各種の「科学技術」を紹介するような観光地を主目的とした旅行をしますか。(SA)

1 軍港関連観光の市場性(軍港関連観光を好む方の割合)

Point

- 軍港関連観光を好んで旅行をする人の割合は、1.9%という結果であった。旅行する可能性があると考えられる「たまに旅行する」と回答された方も含めると、16.7%であった。
- 軍港関連観光を好んで旅行をする人のレジャー・旅行頻度は、「日帰り:月に1回程度」「宿泊:2~3か月に1回程度」が最も多い回答割合を示していた。

【軍港関連観光の旅行率】

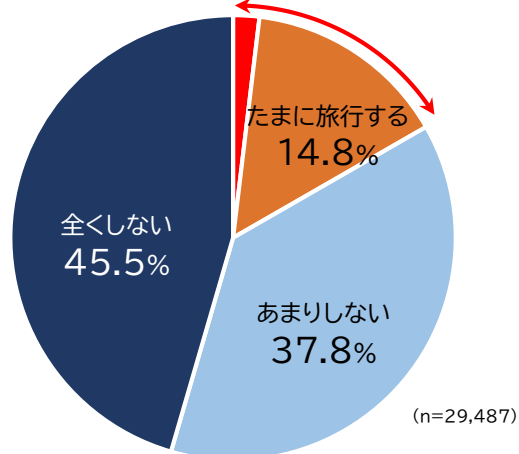
旅行機会あり

積極的に旅行

旅行する
よく旅行する+
たまに旅行する
16.7%

よく旅行する
(旅行する頻度が多い)
1.9%

よく旅行する(旅行する頻度が多い)
1.9%



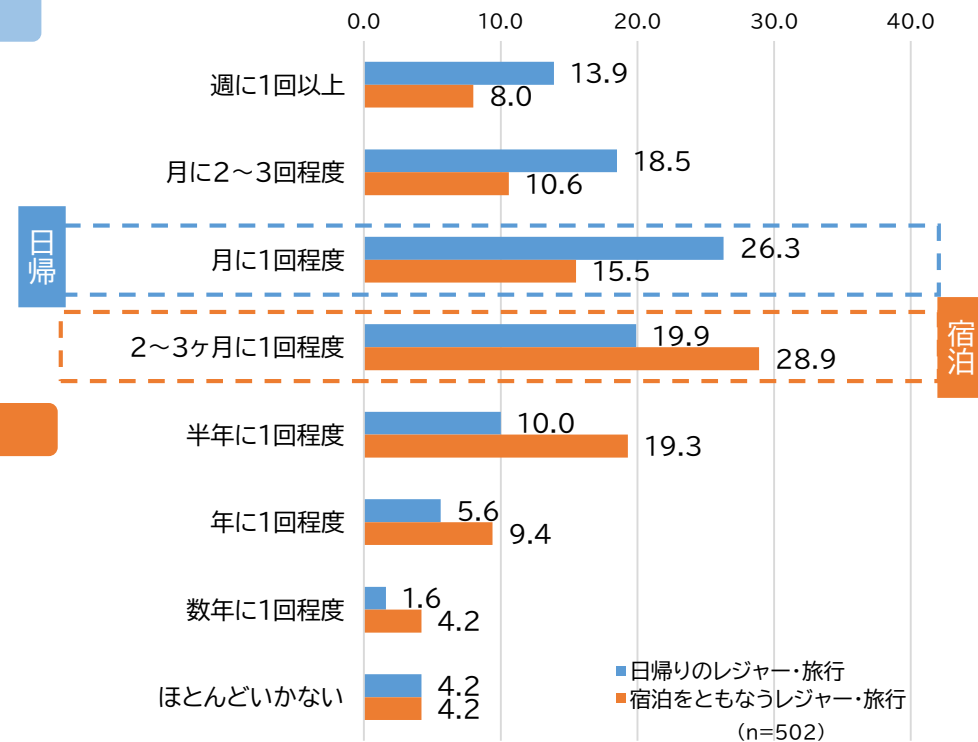
【(よく旅行する方のみ)レジャー・旅行頻度】

日帰り

月に1回程度
26.3%

宿泊

2~3か月に1回程度
28.9%



3. 調査結果(軍港関連観光)

軍港関連観光を好む方の特徴

2

軍港関連観光を好む方のペルソナ

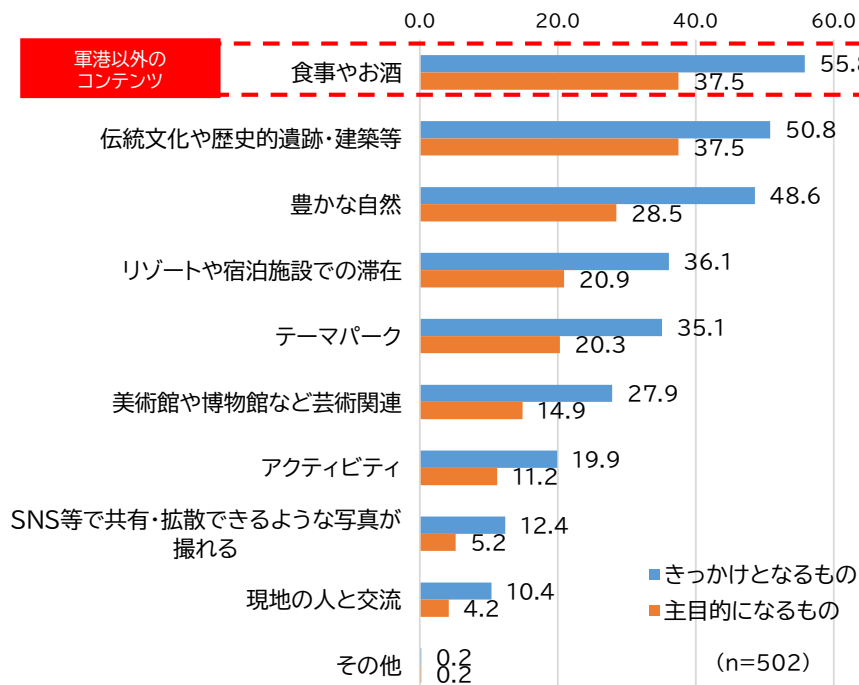
Point

- 軍港関連観光を好む方は、軍港関連観光が提供する「伝統文化や歴史的遺跡・建築等」以外で、「食事やお酒」のグルメも旅行に求めていることがわかる。
- 軍港関連観光を好む方は、「男性20代以下」「男性30代」が多い傾向を示していた。

SC2 あなたが旅行先を決定する際にきっかけとなるものと主目的になるものをお答えください。(SA)

「旅行のきっかけとなるもの」=関心のあるもの

きっかけとなるもの
食事やお酒
55.8%



性年代別傾向

		単位: %		(旅行する頻度が多い)		たまに旅行する		旅行する(計)	
性年代	全体	データ数							
	全体	29,487		1.9	14.8	16.7			
男性20代以下	1	446	8.5	22.2	30.7				
男性30代	2	1,609	3.4	20.0	23.4				
男性40代		3,623	2.2	17.2	19.4				
男性50代		5,414	1.9	18.0	19.9				
男性60代	3	4,246	1.8	18.8	20.7				
男性70代以上		1,931	1.2	19.0	20.2				
女性20代以下	2	1,261	4.0	12.9	17.0				
女性30代		2,690	1.8	9.0	10.8				
女性40代		3,232	1.2	9.1	10.3				
女性50代		2,945	1.1	9.4	10.5				
女性60代		1,567	0.9	9.8	10.7				
女性70代以上		523	0.6	9.6	10.1				
居住	広島県内	656	1.8	22.0	23.8				
	広島県外	28,831	1.9	14.6	16.6				

旅行機会あり上位年代

男性20代以下 30.7%

男性30代 23.4%

男性60代 20.7%

積極的に旅行上位年代

男性20代以下 8.5%

女性20代以下 4.0%

男性30代 3.4%

たまに旅行する

広島県内 > 広島県外

3. 調査結果(軍港関連観光)

軍港関連観光の実態

3

旧軍港4市の来訪実態

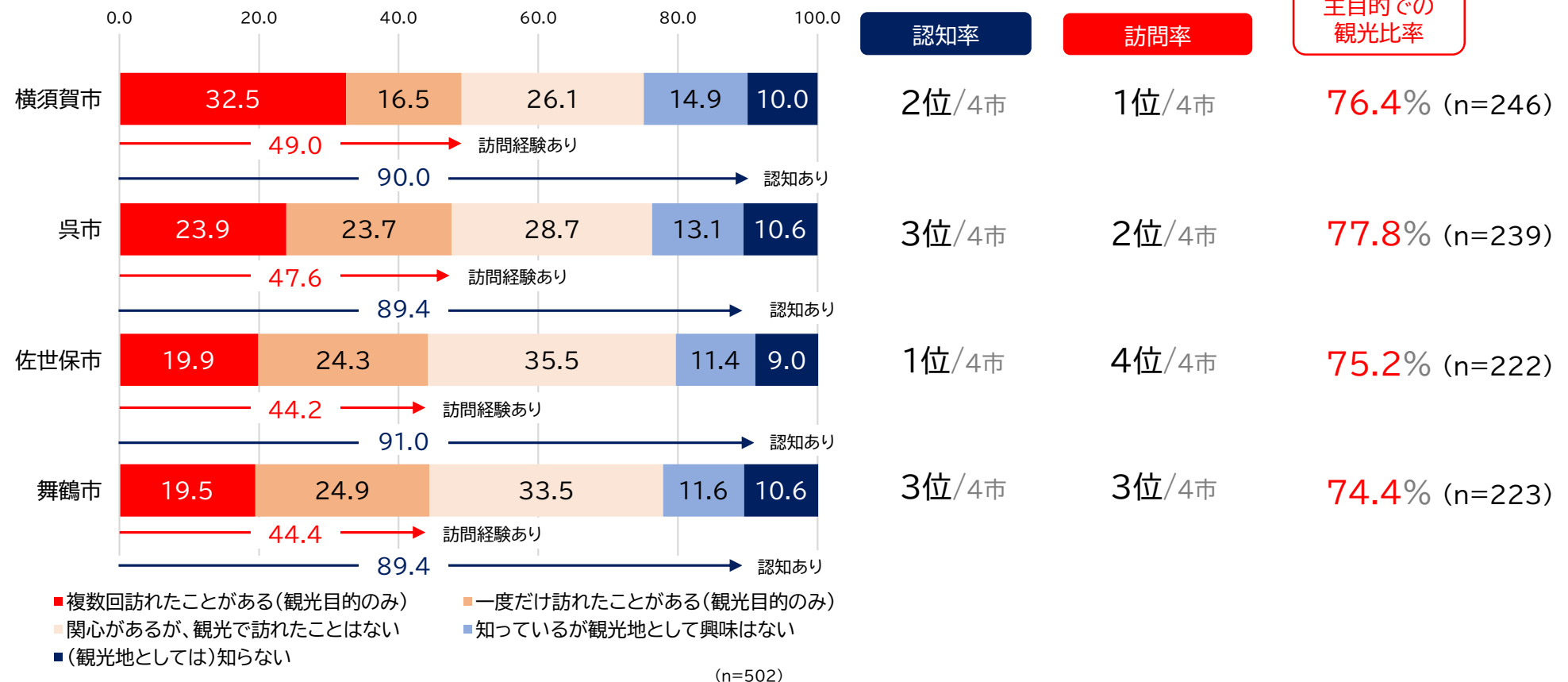
- 旧軍港4市の来訪状況を見ると、呉市は訪問経験がある方が47.6%と4市の中で2番目であった。インタビュー調査では、軍港関連観光が「ついで観光」も一定数いると想定したが、「主目的」での観光した比率は、4市すべてで7割以上であった。

Point

Q1 旧軍港四市「横須賀市、呉市、佐世保市、舞鶴市」が日本遺産に認定されています。旧軍港四市について、あなたに当てはまるものをお答えください。
※軍港の観光についてお答えください。(SA)

Q2 旧軍港四市への訪問について、旧軍港四市が目的地でしたか、それとも他の目的のついで訪問ですか。
※複数の訪問経験がある場合は、直近の訪問についてお答えください。(SAマトリクス)

【旧軍港4市の来訪実態】



3. 調査結果(軍港関連観光)

呉市軍港関連観光の実態

4 呉市軍港関連観光を訪れた目的、同行者、消費金額

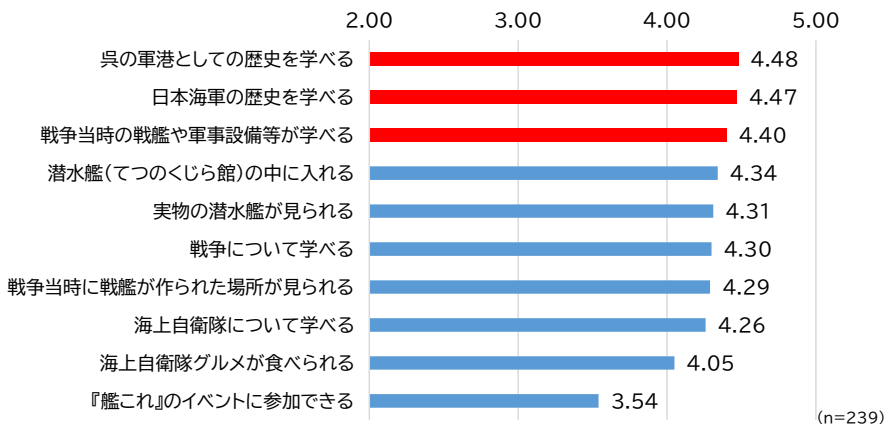
Point

- 呉市軍港関連観光の目的は、「呉の軍港としての歴史を学べる」「日本海軍の歴史を学べる」という歴史への関心が高い傾向であった。一方で、「海上自衛隊のグルメ」や「艦これなどのイベント」は、軍港関連観光を好む人にとってはニーズは低いようである。
- 同行者は、「家族」での来訪が多く、「一人旅」は25.5%であった。
- 呉市軍港関連観光での消費額は、平均が26,596円であった。

Q3 呉市軍港関連観光をした理由で当てはまるものをお答えください。
※複数の訪問経験がある方は直近の訪問についてお答えください。(SAマトリクス)
Q4 呉市軍港関連観光をした際の同行者をお答えください。(MA)
Q14 呉市軍港関連観光の際の呉市内で使った一人当たりの平均消費額をお答えください。(FA)

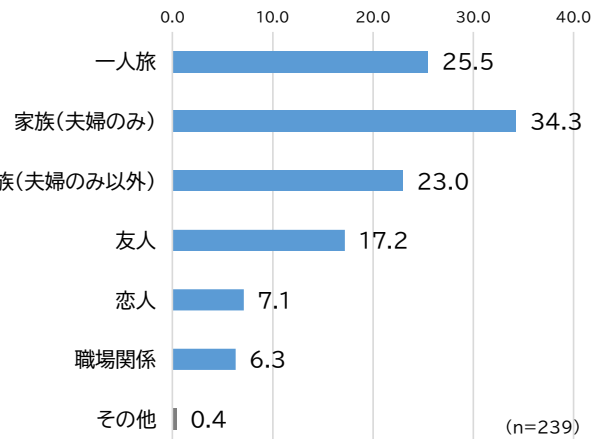
【呉市軍港関連観光を訪れた目的】

- 呉の軍港としての歴史を学べる 4.48pt
- 日本海軍の歴史を学べる 4.47pt
- 戦争当時の戦艦や軍港設備等が学べる 4.40pt



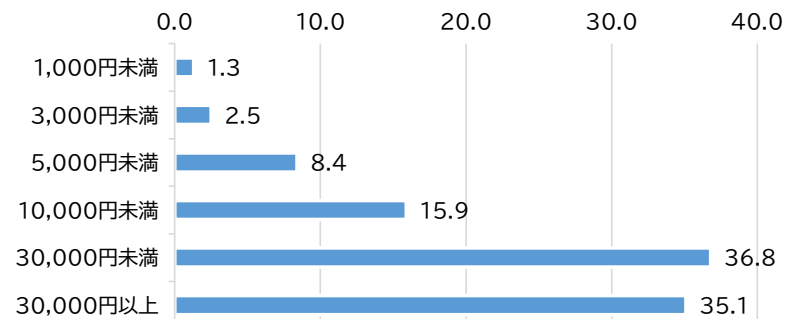
(n=239)

【呉市軍港関連観光の同行者】



(n=239)

【呉市軍港関連観光での消費額】



(n=239)

3. 調査結果(軍港関連観光)

呉市軍港関連観光の実態

Q5 呉市軍港関連観光の際に、呉市で行ったものをお答えください。

※複数の訪問経験がある場合は、直近の訪問経験についてお答えください。(MA)

Q6 呉市内で軍港関連以外の観光行動をしなかった理由で最も当てはまるもの一つをお答えください。(SA)

5

呉市軍港関連観光以外の周辺観光

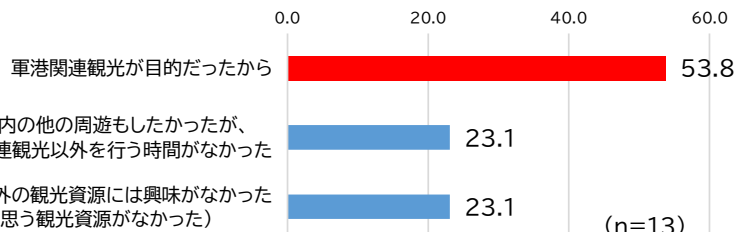
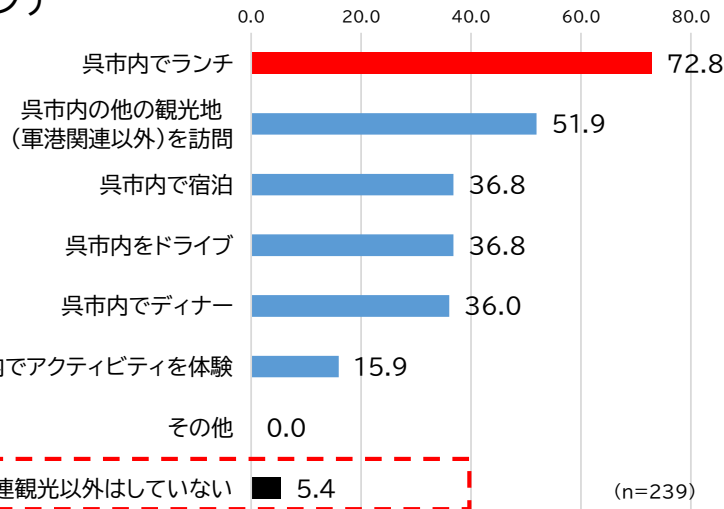
Point

- 呉市軍港関連観光の際の呉市内での観光については、「ランチ」をした方が7割以上であった。呉市内の他の観光地も回った方も半数以上いた。

【呉市軍港関連観光の際に行ったもの】

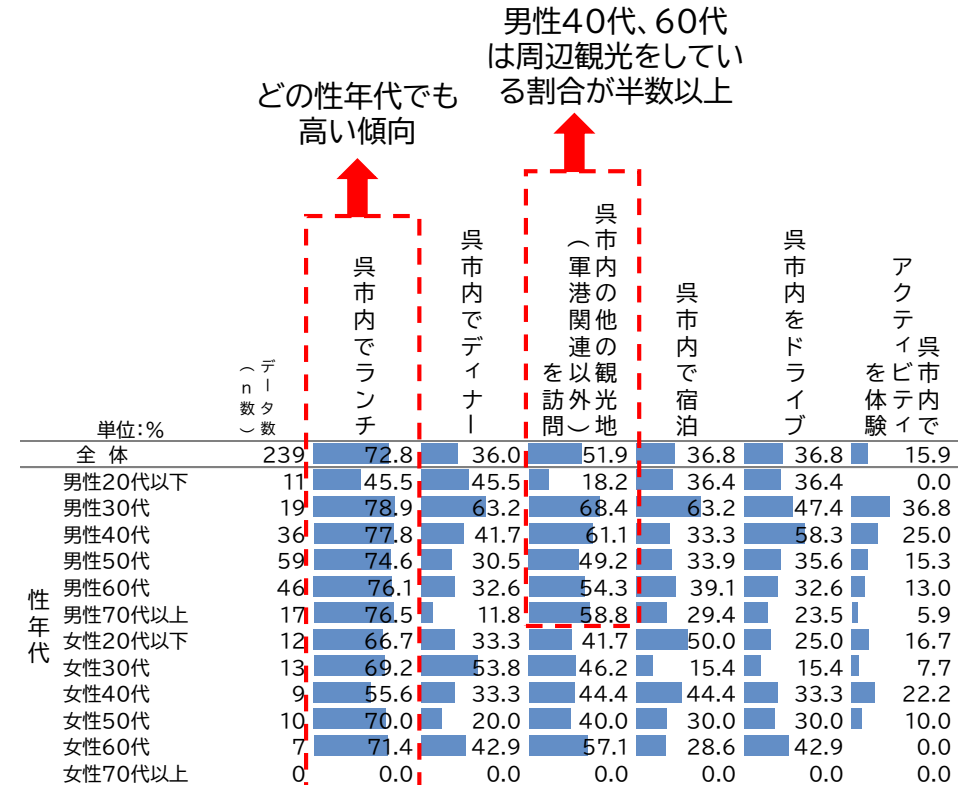
呉市内でランチ

72.8%



※回答数が少ないため参考値

≪ 性年代別傾向 ≫



※データ数が30以下の性年代は参考値となるため、コメントは割愛する

参考: 呉市軍港関連観光以外していない理由

3. 調査結果(軍港関連観光)

呉市軍港関連観光の実態

Q7 呉市の軍港関連観光を家族や友人にお薦めするとしたら、あなたの考えに近いものをお選びください。(SA)
Q8 家族や友人・知人にお薦めするとした場合、呉市内に軍港関連以外のどのような観光資源が必要ですか。
当てはまるものを選択していただき、その中から最も当てはまるもの一つをお選びください。(MA+SA)

6 呉市軍港関連観光の推奨比率と推奨するための条件

Point

- 呉市軍港関連観光をお薦めしたいかについては、ほぼ全ての方がお薦めしたいとの回答であった。一方で、3割以上の方が、関心がある方にお勧めしたいとのことでややお薦めする人を制限しているように見受けられた。そのような方に推奨するために必要な要素としては、「グルメ」を選択されており、呉市内のグルメをブラッシュアップする必要があると推察される。

【呉市軍港関連観光の推奨】

お薦めしたい
万人にお薦めしたい
+ 軍港関連観光が好きな人にお薦めしたい
99.2%

0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 60.0 70.0

万人にお薦めしたい 63.6

軍港関連観光が好きな人にお薦めしたい 35.6

お薦めしたくない 0.8 (n=239)

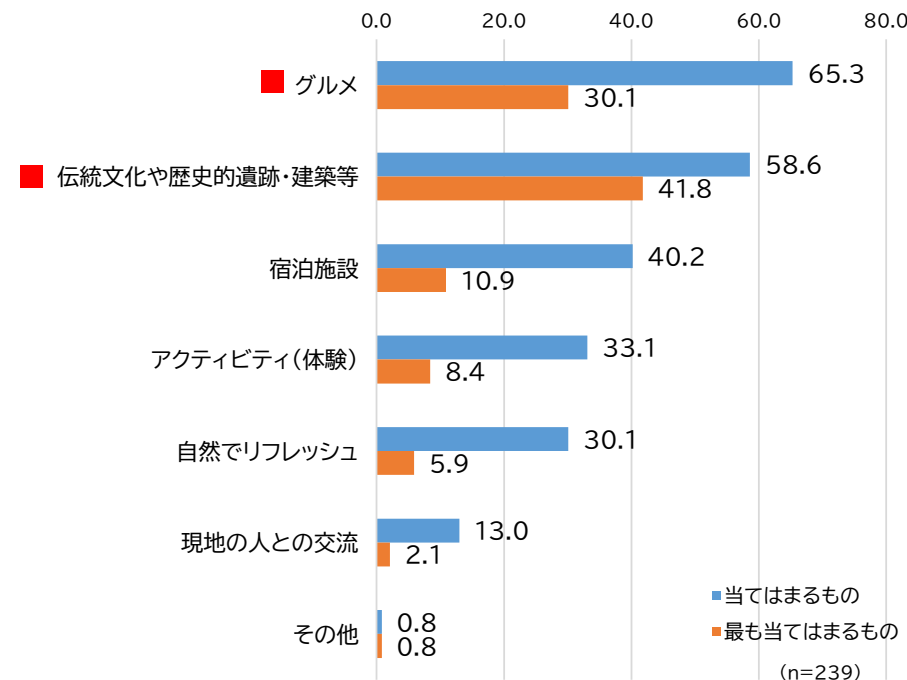
万人ではなく、
軍港関連観光が好きな人
にお薦めしたい
35.6%

➡ 関心のある方だけに
推奨したい

■ 家族や友人に呉市をお薦めするために、 軍港関連観光以外に必要なもの

当てはまるもの
グルメ
65.3%

最も当てはまるもの
伝統文化や歴史的遺跡・建築等
41.8%



4. 調査結果(自然関連観光)

自然関連観光を好む方の特徴

SC3 あなたは、自然を主目的とした旅行の経験はありますか。(SA)
SC1 あなたがレジャーや旅行でお出かけする頻度はどのくらいですか。(SA)

1 自然関連観光の市場性(自然関連観光を好む方の割合)

Point

- 自然関連観光を好んで旅行をする人の割合は、7.2%という結果であった。旅行する可能性があると考えられる「たまに旅行する」と回答された方も含めると、41.3%であった。
- 自然関連観光を好んで旅行をする人のレジャー・旅行頻度は、「日帰り:月に1回程度」「宿泊:半年に1回程度」が最も多い回答割合を示していた。

【自然関連観光の旅行率】

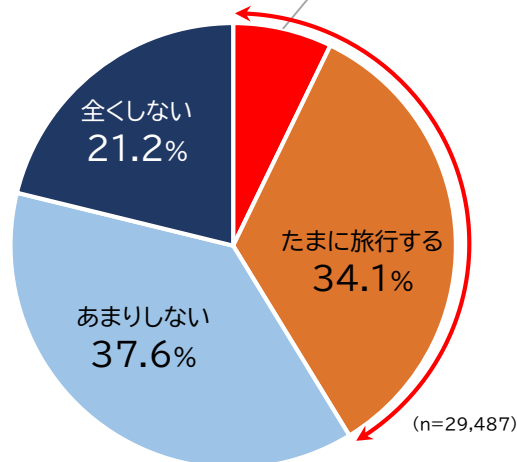
旅行機会あり

積極的に旅行

旅行する
よく旅行する＋
たまに旅行する
41.3%

よく旅行する
(旅行する頻度が多い)
7.2%

よく旅行する(旅行する頻度が多い)
7.2%



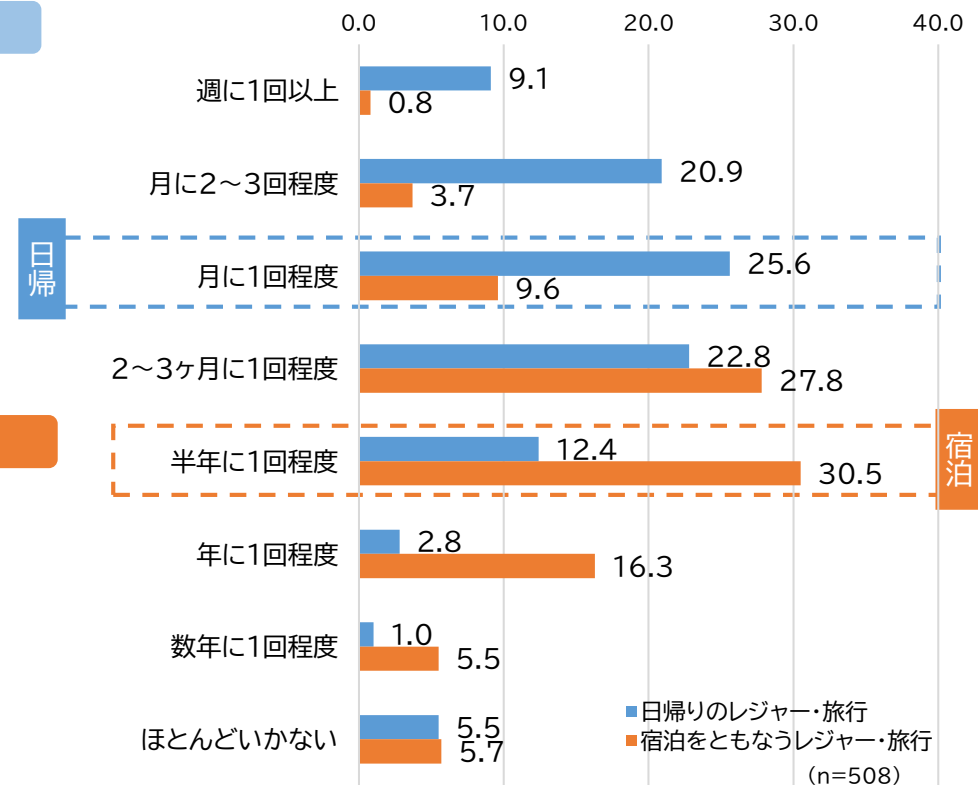
【(よく旅行する方のみ)レジャー・旅行頻度】

日帰り

月に1回程度
25.6%

宿泊

半年に1回程度
30.5%



4. 調査結果(自然関連観光)

自然関連観光を好む方の特徴

2

自然関連観光を好む方のペルソナ

- 自然関連観光を好む方は、自然関連観光が提供する「豊かな自然」以外で、「食事やお酒」のグルメも旅行に求めていることがわかる。
- 自然関連観光を好む方は、70代以上のシニア層が多い傾向を示していた。

Point

SC2 あなたが旅行先を決定する際にきっかけとなるものと主目的になるものをお答えください。

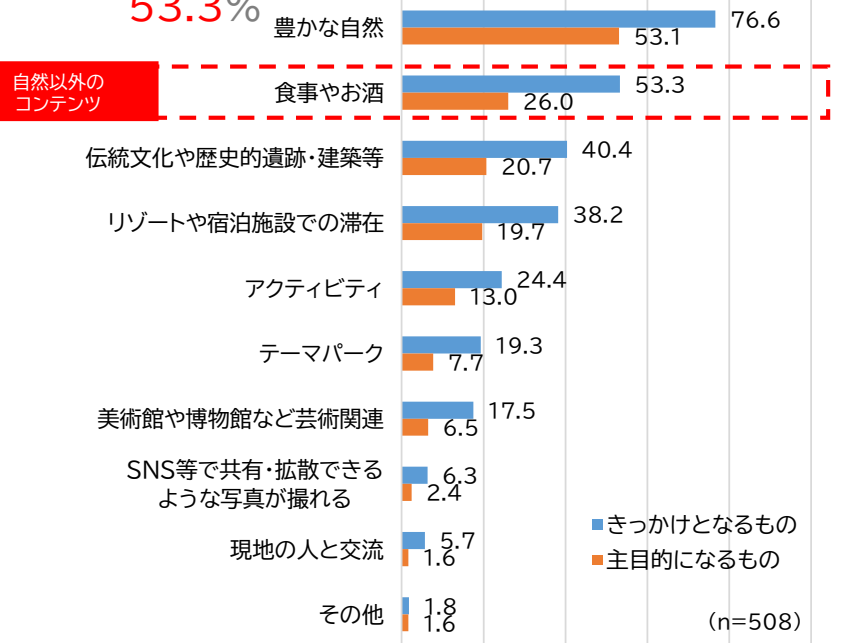
「旅行のきっかけとなるもの」=関心のあるもの

≪ 性年代別傾向 ≫

きっかけとなるもの

食事やお酒

53.3%



単位: %		よく旅行する頻度が多(旅行する)		たまに旅行する	
性年代	(データ数)				
全体	29,487	7.2	34.1	41.3	
男性20代以下	446	11.4	35.9	47.3	
男性30代	1,609	8.8	34.7	43.4	
男性40代	3,623	7.0	33.0	39.9	
男性50代	5,414	6.5	34.4	40.9	
男性60代	4,246	7.9	37.6	45.5	
男性70代以上	1,931	11.4	46.7	58.1	
女性20代以下	1,261	9.0	32.4	41.4	
女性30代	2,690	6.5	31.2	37.7	
女性40代	3,232	6.1	29.0	35.1	
女性50代	2,945	4.8	29.4	34.2	
女性60代	1,567	5.4	33.2	38.5	
女性70代以上	523	11.5	38.4	49.9	
居住					
広島県内	656	5.2	32.8	38.0	
広島県外	28,831	7.2	34.1	41.3	

旅行機会あり上位年代

男性70代以上 58.1%

女性70代以上 49.9%

男性20代以下 47.3%

積極的に旅行上位年代

女性70代以上 11.5%

男性70代以上 11.4%

男性20代以下 11.4%

よく旅行する、たまに旅行する
広島県内 < 広島県外

4. 調査結果(自然関連観光)

自然関連観光を好む方の特徴

SC2 あなたが旅行先を決定する際にきっかけとなるものと主目的になるものをお答えください。
また、家族・友人に誘われたら行くか、旅行雑誌で特集されたら購入したいかもお答えください。
(SAマトリクス)

3

自然関連観光の旅行先として現状

Point

- 自然観光が好きな方では、「豊かな自然」をテーマにしたレジャー・旅行について「家族・友人から誘われたら行くか」「旅行雑誌で特集されたら購入したいか」ともに9テーマ中1位という結果であった。
- 全体傾向としては、「家族・友人から誘われたら行くか」が3位、「旅行雑誌で特集されたら購入したいか」が2位とやや順位が落ちるが、9テーマ中上位の評価であった。

家族・友人に誘われたら行くか

旅行雑誌で特集されたら購入したいか

全体傾向
3位/9項目中
39.5%

自然観光好き
1位/9項目中
63.0%

全体傾向
2位/9項目中
30.8%

自然観光好き
1位/9項目中
54.3%

	家族・友人に誘われたら行くか				旅行雑誌で特集されたら購入したいか			
	全体傾向		自然観光好き		全体傾向		自然観光好き	
	データ数		データ数		データ数		データ数	
	順位	回答割合	順位	回答割合	順位	回答割合	順位	回答割合
豊かな自然	3	39.5	1	63.0	2	30.8	1	54.3
伝統文化や歴史的遺跡・建築等	5	33.3	4	39.6	4	28.6	3	34.4
食事やお酒	1	58.6	2	55.9	1	49.3	2	45.5
テーマパーク	4	37.3	5	31.7	5	24.8	7	18.3
リゾートや宿泊施設での滞在	2	40.6	3	44.5	3	30.0	4	34.1
美術館や博物館など芸術関連	6	20.0	7	23.8	6	15.0	6	19.1
アクティビティ	7	19.9	6	31.5	7	12.6	5	19.7
SNS等で共有・拡散できるような写真が撮れる	9	5.1	9	7.5	8	3.4	8	4.3
現地の人と交流	8	5.2	8	8.1	10	2.9	8	4.3
その他	10	1.1	10	0.8	9	3.0	10	3.3

4. 調査結果(自然関連観光)

自然関連観光の実態

Q9 あなたが、自然を主目的とした観光で行ったものをお答えください。また、観光した際の主目的をお答えください。
(MA+SAマトリクス)

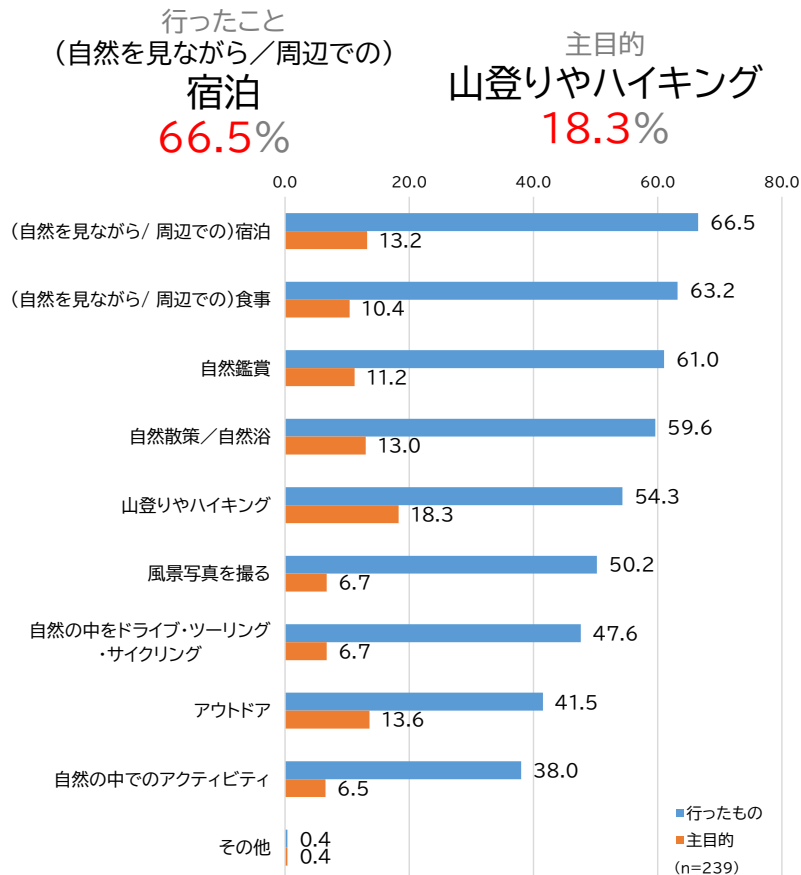
4

自然関連観光の内容および主目的

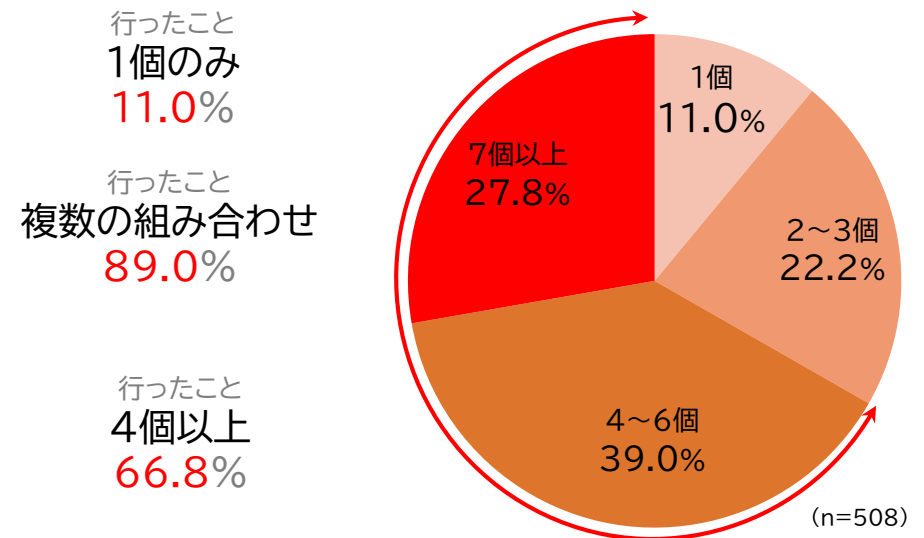
Point

- 自然関連観光で行ったことは、「(自然を見ながら/周辺での)宿泊」「(自然を見ながら/周辺での)食事」が多い傾向であった。ただし、自然関連観光を行っている方は、1回の訪問で複数の内容を行っていることが分かった。1つのみの内容で帰宅された方は、11.0%であり、89.0%の方は複数の内容を行っていた。

【自然関連観光で行ったこと/主目的】



【分析:自然観光で行ったこと個数】



4. 調査結果(自然関連観光)

自然関連観光の実態

Q11 あなたの、自然を主目的とした観光の満足度をお答えください。
※複数の観光経験のある方は直近の観光経験についてお答えください。(SA)

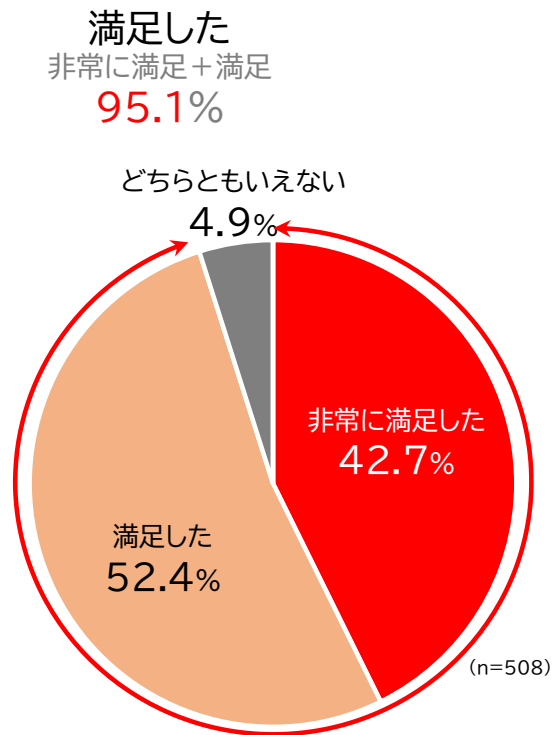
5

自然関連観光の満足度

Point

- 「非常に満足した」～「満足した」を合算した満足度は、95.1%の方が満足と回答されていた。この満足度に影響する要因として訪問の際に行ったことの個数に着目すると、多くの行ったこと(体験)をしている方は、満足度が上昇することが分かった。

【自然観光の満足度】



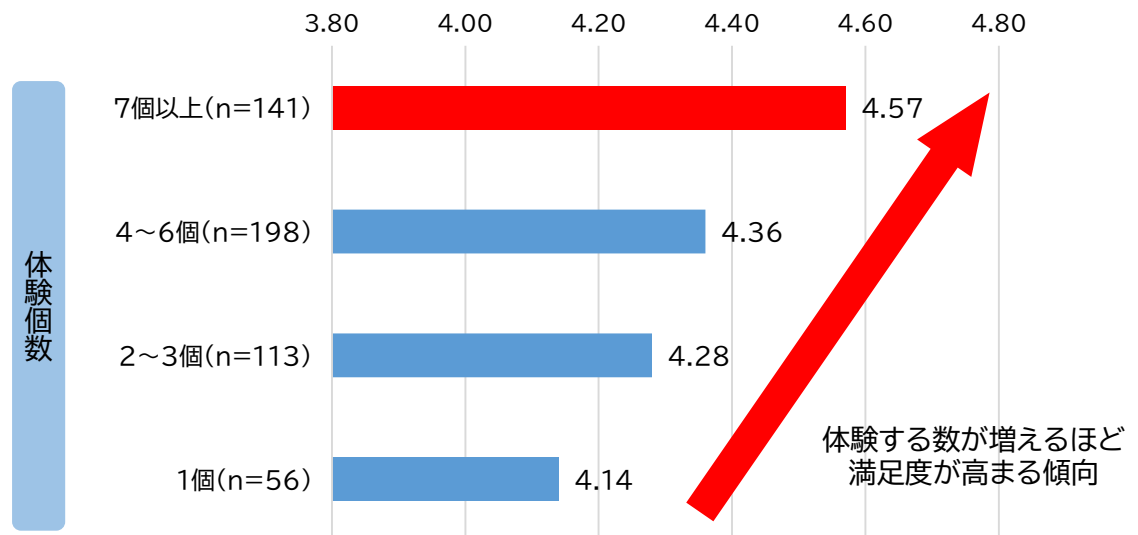
【満足度分析】

自然観光で行ったこと × 満足度 (行ったことの個数)

体験個数
7個以上
4.57pt

体験個数
1個
4.14pt

満足度の平均ポイント



4. 調査結果(自然関連観光)

自然関連観光を好む方の呉市の認知

Q12 広島県「呉市」について当てはまるものをお答えください。(SA)

Q13 以下の広島県「呉市」の観光地について、当てはまるものをお答えください。(SAマトリクス)

6

自然関連観光を好む方の呉市の認知/呉市の観光資源の関心・訪問経験

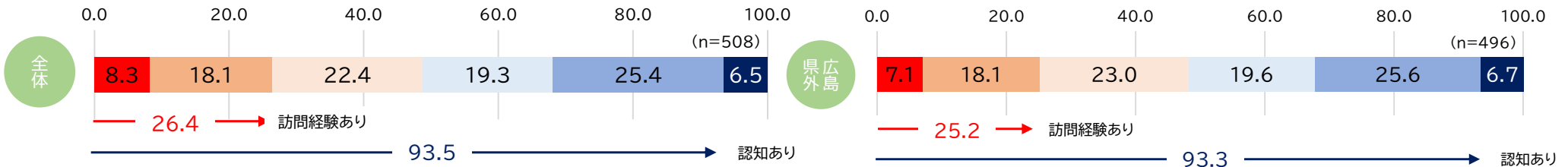
Point

- 自然関連観光を好む方の呉市の認知等を確認すると、半数弱が訪問もしくは検討したことがあると回答されていた。検討したことがあるが、訪問したことはないという方は2割程度いた。
- 訪問者の呉市内のエリア別の傾向を見ると、「呉中心エリア」「音戸・倉橋エリア」は訪問率が相対的に高い。一方で、「安芸灘とびしま街道エリア」は関心率が高いが来訪につながっていない可能性があることが示唆されている。

【呉市の訪問実態】

訪問経験＋検討経験あり 48.8%

訪問経験＋検討経験あり 48.2%



【呉市内の観光資源の認知】

- 複数回行ったことがある(観光・レジャーでの訪問)
- 1回だけ行ったことがある(観光・レジャーでの訪問)
- 旅行先・レジャー先として検討したことがあるが行ったことはない
- 関心があるが、旅行先・レジャー先として行ってみようと思ったことはない
- 知っているが、旅行先・レジャー先として関心はない
- 知らない

訪問率が高い

関心率が高い

		Q12 呉市の来訪状況				
呉市内エリア		全 体	呉市未来訪 だが関心あり	1 回だけ来訪 (観光・レジャー目的のみ)	複数回来訪 (観光・レジャー目的のみ)	行ったことが ある(計)
呉中心エリア	データ数(n数)	508	114	92	42	134
	関心がある	42.3	57.9	23.9	11.9	20.1
安芸灘とびしま海道エリア	行ったことがある	10.8	0.0	37.0	38.1	37.3
	関心がある	52.0	65.8	51.1	31.0	44.8
音戸・倉橋エリア	行ったことがある	5.9	2.6	12.0	23.8	15.7
	関心がある	49.0	65.8	45.7	21.4	38.1
川尻・安浦エリア	行ったことがある	8.9	2.6	18.5	33.3	23.1
	関心がある	52.8	71.1	45.7	28.6	40.3
	行ったことがある	4.5	0.9	7.6	16.7	10.4

呉市未訪問と回答しているが、呉市内の観光地に行ったことがある → 呉市と呉市の観光資源がリンクしていない

※単位: %

4. 調査結果(自然関連観光)

Q14 自然を主目的とした観光の際の一人当たりの平均消費額をお答えください。(SAMATRIX)

自然関連観光の実態

7 自然関連観光を好む方の呉市の認知/呉市の観光資源の認知

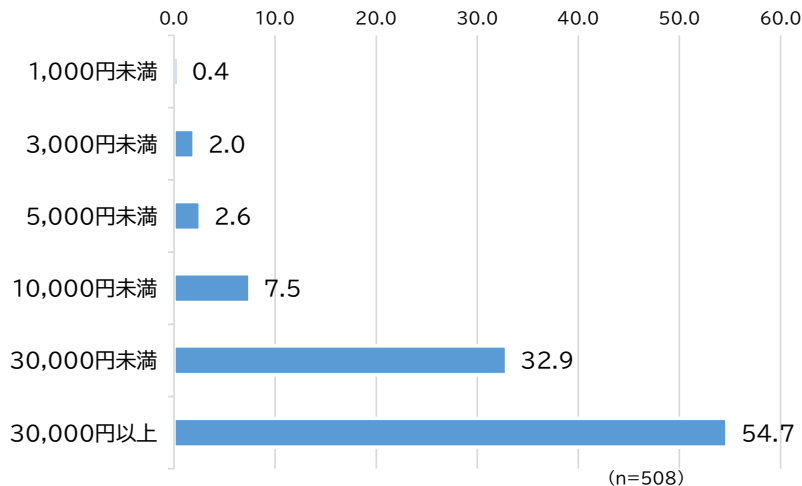
Point

- 自然関連観光での消費額については、平均で33,708円であり、「30,000円以上」の比率も54.7%であった。
- 満足度分析同様に「1回の訪問で行った個数」との関連を見ると、1つのみ行った方と比較すると、4個以上の方の方が消費額が高い傾向を見受けられた。

【自然観光での消費額】

最多レンジ
30,000円以上
54.7%

平均金額
¥33,708-



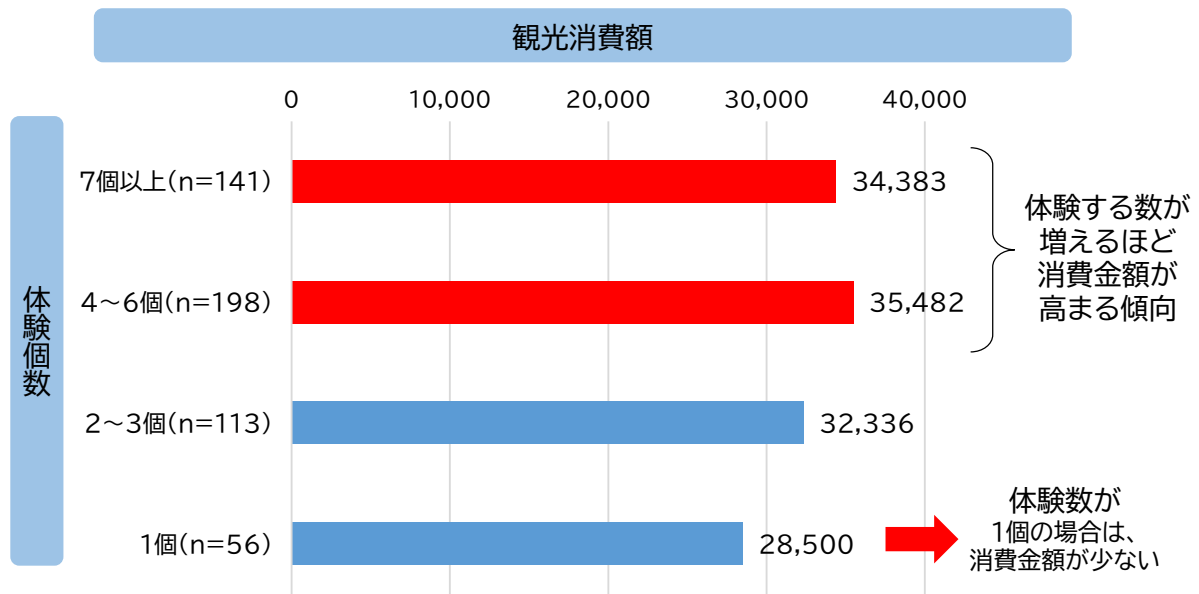
【消費額分析】

自然観光で行ったこと × 観光消費額
(行ったことの個数)

体験個数
7個以上
34,383円

体験個数
4～6個
35,482円

体験個数
1個
28,500円



VI まとめ

- 軍港関連観光好き
 - 自然関連観光好き
- を対象とした
インターネット調査

1. まとめ

■ 呉市来訪者調査(継続調査)経年比較まとめ

【呉市内での滞在日数/滞在時間】

- ・ 呉市来訪者の宿泊率(呉市内)は39.8%(前年35.0%)であり、日帰り客の滞在時間は平均3.76時間(前年3.58時間)であった。
呉市来訪者の滞在日数/滞在時間を前年よりも伸びていることがうかがえる。

【目的、同行人数、同行者】

- ・ 観光目的が多く(86.1%)、前年度と同程度の傾向であった。来訪者の人数は、1人での訪問と2人での訪問が多く、2人の場合は家族での訪問が多い。

【観光経験(リピーター比率)】

- ・ リピーター比率は78.3%であり、前年度と同程度であった。大和ミュージアムでは他地点と比較して、初回訪問者が多い傾向であった。

【周遊数/周遊率】

- ・ 複数地点を周遊する方が前年よりも増加傾向(41.4%→58.3%)。

【呉市内の観光消費額】

- ・ 呉市内での観光消費額は、5,365円で前年よりも499円増加している。大和ミュージアムでの増加額が最も多く、前回よりも1,267円増加している。費目別に見ると、宿泊費が327円増加しており、宿泊率の増加が消費額の増加に影響していると想定される。

【満足度】

- ・ 総合満足度では満足した(大変満足した+満足したを合算した割合)が91.0%と高水準を維持できている。項目別に見ると、「入場料・参加費用」「清潔感」の項目の評価は前回よりも上昇しているが、「公共交通機関の乗り継ぎ」「お土産」は低下傾向にある。

【再来訪意向】

- ・ 再来訪意向では再訪したい(絶対訪れたい+訪れたいを合算した割合)が95.2%と高水準を維持できている。

まとめ

呉市の観光に関する指標については、前年よりも上昇傾向にあることがうかがえる。

呉市内での滞在日数や滞在時間が伸びていることは消費額向上につながっていると推察される。

1. まとめ

■ ニーズ調査まとめ(軍港関連観光)

【定性調査】軍港関連観光のニーズについて

- ・ 呉市の観光は「大和ミュージアム」以外はわからない。呉市内の他の観光資源については、関心が薄い傾向。
- ・ 旧軍港4市の中で軍港関連観光に一番力を入れているのは「呉市」という回答が多かった。大和ミュージアムのようなしっかりとした資料館があることが観光に力を入れているイメージとなっている。
- ・ 呉市の軍港関連観光のイメージは「しっかりとした資料館」というイメージがあり、横須賀市や佐世保市は観光施設の一部として軍港というイメージの差が見受けられた。
- ・ 軍港関連観光は、好む方が限られるので、観光先として推奨しにくいという意見があった。

【定量調査】軍港関連観光のニーズについて

- ・ 軍港関連観光市場としては、積極的に軍港関連観光をしている方は1.9%程度。旅行する可能性がある層を含めると16.7%であった。
- ・ 呉市の軍港関連観光の目的は、「呉の軍港としての歴史を学べる」「日本海軍の歴史を学べる」「戦争当時の戦艦や軍港設備等が学べる」の回答割合が高く、歴史を学びに来るとするのが大きな目的となっていることがうかがえる。
- ・ 軍港関連観光での同行者は、家族での訪問が多く、次いで一人旅となっている。
- ・ 軍港関連以外の呉市内での観光行動については、「呉市内でランチ」をする方が72.8%と高い割合を示している。また、「呉市内の他の観光地を訪問する」が51.9%となっており、軍港関連観光で訪れた方は呉市内での観光もされている傾向がうかがえた。
- ・ 呉市軍港関連観光の推奨度は99.2%が推奨したいという回答されているが、「万人にお薦めしたい」では63.6%となりやや低下する傾向が見受けられた。
- ・ 軍港関連観光以外のコンテンツで欲しいものについては、「グルメ」「伝統文化や歴史的遺跡・建築等」であった。

まとめ

定性調査との傾向の差は見られたが、定量調査の方がより軍港関連観光の嗜好性が高い層である可能性が考えられる。

・・・軍港関連観光の嗜好性が低いと周辺観光をせずに他の市町に移動する可能性がある

軍港関連観光を好んでされる方は、周辺観光もよくされていることが分かったが市場性としては低い傾向が見受けられた。

→軍港関連観光を好む方の集客と軍港関連観光をする可能性のある方の集客と呉市周辺観光への送客

1. まとめ

■ ニーズ調査まとめ(自然関連観光)

【定性調査】自然関連観光のニーズについて

- ・ 自然関連観光の目的は、「非日常感」「そこで見えない風景としての魅力」「他の観光資源との連携」であった。
- ・ 呉市の自然観光関連を訪れた目的は、「ついでに訪れた」という傾向があり、呉市訪問への強い動機付けはうかがえなかった。
- ・ 呉市の自然観光関連での満足した点は、「ゆったりとした時間」というキーワードが抽出され、瀬戸内海の穏やかな海等が好まれていることがうかがえた。

【定量調査】自然関連観光のニーズについて

- ・ 自然関連観光市場としては、積極的に自然関連観光をしている方は7.2%程度。旅行する可能性がある層を含めると41.3%であった。
- ・ 自然関連観光の目的は、複数の目的をもって訪問されることが多く、自然関連観光の一つの目的(自然鑑賞のみ、ドライブのみ等)での訪問は11.0%と少数であった。自然観光においては、自然鑑賞のみでは誘客としては不十分であると考えられる。
- ・ 自然観光の満足度や消費金額は、自然関連観光の目的が多いほど高くなる傾向が確認できた。呉市でも複数のコンテンツを提供することで満足度向上によるリピート、推奨、消費額向上が期待できる。
- ・ 自然関連観光を好む方の嗜好性として、「食事やお酒」を求める傾向も確認された。自然＋グルメというコンテンツがよりニーズを満たせるコンテンツの組み合わせになると考えられる。

まとめ

自然関連観光のニーズは、軍港関連観光よりも高いことがうかがえた。一方で、自然関連観光では複数のコンテンツが総合的に評価される傾向がうかがえ、自然が魅力的だけだと来訪の強い動機付けにならない可能性がある。自然とセットで提案するコンテンツとしては、グルメが有効であると考えられるが、「非日常感」なども求められており、様々なコンテンツの組み合わせの付加価値を作り出す必要があると考えられる。

2. 今後の方向性

呉市軍港関連観光のブラッシュアップ

1 呉市をさらに楽しむための要素の強化(呉市軍港関連観光)

《大和ミュージアムのさらなる集客機能の強化》

大和ミュージアムへのニーズ ＝ さらなる魅力度向上による集客力のアップ

【インタビュー結果より】

- ・ARやVRでもっと体験できるようなものがあると子どもも関心が持てるかもしれない
- ・OBなどの話が聞けると歴史の理解が深くなる
- ・子どもや女性でも楽しめるコンテンツの醸成
- ・漫画やアニメとのコラボ

《呉市観光と軍港関連観光の連携強化》

大和ミュージアム以外の呉市観光へのニーズ

【インタビュー結果より】

- ・体験プログラムの造成(例:海上自衛隊とコラボした疑似入隊体験等)
- ・海上自衛隊と連携した展示やイベント、体験コンテンツ
- ・土日限定公開のものがよくあるが、土日に行けない方もいるので、平日公開してほしい
- ・海上自衛隊だけでなく、陸上自衛隊、航空自衛隊なども含めて自衛隊などのテーマでの見せ方もよいと思う
- ・ミリタリー飯も食べてみたい

2. 今後の方向性

呉市軍港関連観光のブラッシュアップ

2 呉市をさらに楽しむための要素の強化(呉市軍港関連観光)

《興味がある人が限定される観光地という課題》

軍港関連観光のニーズは限定的である

【インタビュー結果より】

- ・軍港関連観光に関心があっても、家族旅行の行先としては提案しづらい
家族旅行として成立するためには、家族全員が楽しめるコンテンツが必要だが呉市にあるかは、把握できていない

➡ 来訪客そのものを増加させるためには、軍港関連以外のコンテンツを充実化させる必要がある

例 : グルメ(佐世保ではご当地グルメが有名)
ショッピング(横須賀などではショッピングが可能)

2. 今後の方向性

自然関連観光のブラッシュアップ

3 呉市をさらに楽しむための要素の強化(呉市自然関連観光)

ポイント① 非日常感の演出

→日頃のストレスを解消したい、ゆったりとした時間を過ごしたいということを自然関連観光の中に求めている傾向。

➡自然の中でリラックスできる空間づくりやサービスなどを造成することが必要と考えられる。

ポイント② 呉市でしか見えない自然を作り出す

→呉市でしか見えない風景を作り出してPRすることが重要。瀬戸内海の自然は比較的多くの地点で見れるので、他の景色との差別化を図る必要がある。人工物のオブジェ、ネーミングによるブランド化をすることで、どこにでもある風景がそこにしかない風景に変わる。

➡旅行者は特別感を求めている傾向がある。美しい風景に加えて、その土地ならではのエピソードやストーリー、その土地ならではの自然の見せ方など目に見える自然の差別化を求めていると考えられる。また、旅行者は自らの体験を言語化したい傾向があり、ただ自然があるだけでは、うまく言語化できない。提供する側が言語化(ブランディング)をすることでそのニーズが満たせることも期待できる。

ポイント③ 他の観光要素との組み合わせによる価値

→自然関連観光を好む方は複数の目的をもって来訪している傾向が見受けられた。自然の風景単独では十分に価値を発揮しづらい可能性がある。食事や宿泊などの他のコンテンツとの組み合わせにより自然の中で活動する選択肢を増やすことで滞在するイメージがわき、来訪意欲が高まることが期待できる。

➡呉市の自然を活かして、ゆっくりとした空間での食事等も有効と想定される。